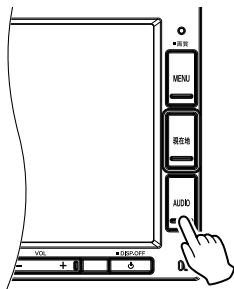


AVの基本操作

ソースを切り替える

AUDIO メニュー画面でソースを切り替えます。

1 【AUDIO】を2回押す



AUDIO メニュー画面が表示されます。

AV 画面を表示しているときは1回押すとAUDIO メニュー画面を表示します。

2 切り替えたいソースにタッチする



ページ切り替え

iPod :

iPod の曲を再生します。(→ P.86)

USB :

USB 機器のオーディオ / ビデオファイルを再生します。(→ P.84)

SD/Music Rack :

SD カードに保存されているオーディオ / ビデオファイルを再生します。(→ P.84)
また、本機で音楽 CD から SD カードに録音した曲も再生できます。(→ P.91)

DVD/CD :

CD や DVD、オーディオファイルを保存した CD-R などのディスクを再生します。(→ P.78、P.82)

Bluetooth AUDIO :

本機に接続した Bluetooth 対応オーディオプレーヤーを再生します。(→ P.130)

TV :

地上デジタル放送を受信します。(→ P.74)

FM :

FM ラジオ放送を受信します。(→ P.72)

AM :

AM ラジオ放送を受信します。(→ P.72)

交通情報 :

交通情報を受信します。(→ P.73)

AUX :

本機に接続した外部機器のソース（音声）に切り替えます。(→ P.77)



- 切り替えたいソースが表示されないときは、ページ切り替えにタッチしてページを切り替えてください。
- DVD/CD ソース以外は機器を接続したり、SD カードを挿入してもソースは自動で切り替わりません。

AV 画面を表示する

選択しているソースの AV 画面を表示します。

1 【AUDIO】を押す



AV 画面からソース切替画面を表示する

AV 画面からソースを切り替える画面を表示することができます。

1 画面左上のソースにタッチする



2 ソースにタッチする



画質を調整する

画面に表示する映像の画質を調整します。



カメラ

- ・地図画面の画質は調整できません。
- ・画面上部の「明るさ」は画面の明るさを調整します。(→ P.30)
- ・画質調整の値はイルミ ON 時と OFF 時でそれぞれ調整することができます。

- 調整する映像ソース画面を表示する
- 【MENU】を長押しする



操作ボタンが表示されます。

- 3 [] / [] (−4 ~ 0 ~ +4) にタッチして各項目を調整する



ブライトネス：

明るさを調整します。

コントラスト：

コントラストを調整（強弱）します。

色の濃さ：

色の濃淡を調整します。

色合い（カメラ映像 / ドライブレコーダー映像のみ）：

値を小さくすると画面の赤みが強くなります。値を大きくすると画面の緑が強くなります。

初期値：

調整した値をお買い上げ時に戻します。画面の明るさ、アスペクトの値もお買い上げ時に戻ります。

映像の画面表示サイズを変更する

画面に表示する映像のサイズを変更します。



カメラ

- ・カメラ（別売）の映像、TV の映像または、ドライブレコーダー（別売）の映像は、画面表示サイズの変更はできません。

- サイズを変更する映像ソース画面を表示する
- 【MENU】を長押しする



操作ボタンが表示されます。

- 3 「アスペクト」の [] / [] にタッチして、サイズを調整する



レギュラー：

4:3 の比率で表示します。

フル：

画面いっぱいに表示します。

オリジナル（SD、USB ソースのみ）：

映像の比率はそのままに、画面の縦か横いっぱいに表示します。

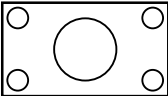
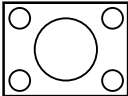

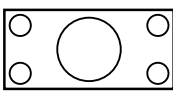
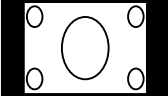
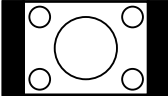
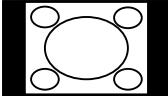
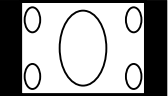
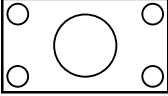
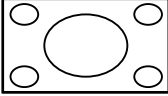
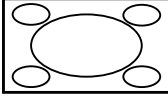
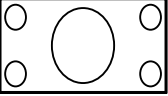
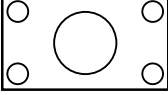
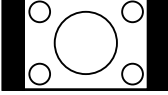
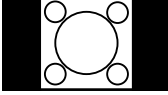
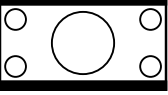
オート（DVD 再生時のみ）：

16:9 の映像はフルで、4:3 の映像はレギュラーで表示します。

初期値：

調整した値をお買い上げ時に戻します。画面の明るさ、画質調整の値もお買い上げ時に戻ります。

■ 映像サイズイメージ

	16 : 9 画像	4 : 3 画像	その他	
アスペクト設定				
レギュラー				
フル				
オリジナル (SD、USB ソースのみ)				
オート (DVD 再生時 のみ)	4:3 画像はレギュラーに、16:9 画像はフルに自動的に切り替えます。			



- ・ [初期値] にタッチすると、表示している映像のみお買い上げ時の値に戻ります。
表示していない映像で調整した値は残ります。
- ・ [初期値] にタッチすると、画面表示サイズの値が、現在のソースについてののみお買い上げ時の値に戻ります。

ラジオ (AM/FM/ 交通情報) を聴く

画面の見かたと操作

AUDIO メニュー画面で AM または FM にタッチすると、AM または FM ラジオ放送を受信します。AM と FM ソースの操作画面は共通です。本機は「ワイド FM」(FM 補完放送) に対応しています。

ここまでの手順 ▶

ソースを AM/FM/ 交通情報に切り替える (→ P.69)



- ① プリセット番号 / 周波数 / 受信中の放送局
- ② プリセットモード
- ③ ステレオ受信表示

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
[プリセット切替]	プリセットモード (エリア / お気に入り 1 / お気に入り 2) が切り替わります。
[FM]/[AM]	受信するバンドを切り替えます。
[交通情報]	交通情報を受信します。
[1] ~ [8] (プリセットボタン)	プリセットされている放送局を受信します。
◀◀ / ▶▶	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押すと 1 ステップずつ周波数を変えます。(マニュアル選局) ・ 長押し (0.5 秒以上 ~ 1.5 秒未満) した後に指を離すと、受信可能な放送局を探し始めます。受信可能な放送局が見つかったと停止し、受信を開始します。(オート選局) ・ 長押し (1.5 秒以上) している間、周波数を連続して変えます。(マニュアル選局)
[放送局リスト]	放送局をリストから選択します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。

プリセットモードを切り替える

放送局のプリセットモードには、「エリアモード」と「お気に入りモード」があります。

■ エリアモード

本機の登録データに基づいて、現在地周辺の放送局が表示されます。

エリアモードのプリセットボタンには、そのエリアで受信可能な放送局 (コミュニティ FM 局を除く) が周波数の低い順に最大 8 局まで自動的に登録されます。

■ お気に入りモード

手動でお好みの放送局をお気に入り 1 またはお気に入り 2 にそれぞれ 8 局まで登録できます。(→ P.73)

1 [プリセット切替] にタッチする



タッチするたびに、エリア→お気に入り 1 → お気に入り 2 → エリアの順で切り替わります。

放送局をリストから選局する

現在受信できる放送局がリストで表示されます。

1 [放送局リスト] にタッチする



2 受信する放送局にタッチする



■ コミュニティ FM 局

[リスト更新] :

リストを最新の情報に更新します。



・「コミュニティ FM 局」とは、市町村や政令指定都市の行政区内の一部地域を放送対象とする放送の形態です。

放送局を登録（プリセット）する

お気に入りモードのプリセットボタンに手動で放送局を登録（プリセット）します。

1 登録する放送局を受信する

マニュアル選局またはオート選局などで、登録する放送局を受信します。（→ P.72）

2 「プリセット切替」にタッチして、「お気に入り 1」または「お気に入り 2」に切り替える



3 登録先のプリセットボタンを2秒以上タッチし続ける



受信中の放送局がプリセットボタンに登録されます。

登録した放送局は、お気に入りモード（1 または 2）で該当するプリセットボタンにタッチすると受信できます。

交通情報を受信する

交通情報（1620kHz または 1629kHz）を受信します。交通情報の音量は、他のソースから独立して調整できます。

お買い上げ時は 1620kHz です。

1 「1620kHz」または「1629kHz」にタッチする



にタッチしても切り替えられません。

TV を視聴する

本機は、地上デジタル放送のコンテンツ保護専用の方式（コンテンツ権利保護専用方式）を採用しており、従来の B-CAS カードは必要ありません。地上デジタル放送のコンテンツ保護専用の方式についての詳細は、下記サイトをご確認ください。一般社団法人地上放送 RMP 管理センター
http://www.trmp.or.jp/



- データ放送には対応していません。
- PPV（有料サービス）には対応していません。

放送局のプリセットについて

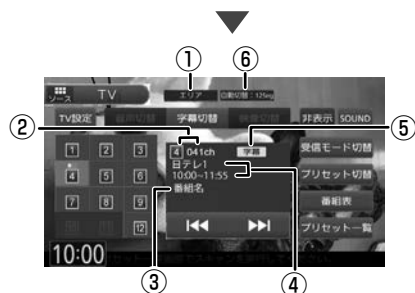
本機のプリセットモードは「ホーム」、「お出かけ」、「エリア」があります。「エリア」は現在地周辺の地域のチャンネルが自動でプリセットされています。「ホーム」または「お出かけ」をはじめてご使用になる場合は初期スキャンを行ってください。（→ P.75）

画面の見かたと操作

ここまでの手順 ➡

ソースを TV に切り替える（→ P.69）

画面にタッチすると操作ボタンが表示されます。



操作ボタンは一定の時間がすぎると消えます。画面右上の「非表示」でも消すことができます。

- ① プリセットモード
- ② プリセット番号 / チャンネル番号
- ③ 番組名
- ④ 受信している放送局名またはサービス名 / 放送時間
- ⑤ 音声 / 字幕 / 映像
音声、字幕または映像が切り替えられるときに表示されます。
- ⑥ 受信モード

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
【プリセット切替】	プリセットモード（ホーム / お出かけ / エリア）が切り替わります。
【音声切替】	視聴番組に複数の音声 / 二重音声があるときに、音声を切り替えます。なお、番組によって、切り替わる音声の種類は異なります。
【字幕切替】	番組に字幕があるときに、字幕を切り替えます。なお、ボタンが表示されていても、字幕が放送されていない場合があります。
【映像切替】	視聴番組に複数の映像があるときに、映像を切り替えます。
【非表示】	操作ボタンが消えます。
【TV 設定】	TV の設定画面を表示します。
【受信モード切替】	受信モードを切り替えます。 固定：1Seg ワンセグ固定モードに切り替えます。 固定：12Seg 12セグ固定モードに切り替えます。 自動切替： 自動受信モード（1Seg または 12Seg）に切り替えます。
【番組表】	番組表を表示します。 受信したチャンネルは番組表データを自動で収集し表示します。受信していないチャンネルの番組表を表示したいときは【データ収集】にタッチしてデータを取得してください。
【プリセット一覧】	プリセット一覧を表示します。タッチするとプリセットされている放送局に切り替えます。視聴している放送局が複数のサービスを放送している場合は、■□が表示されます。視聴中のプリセットボタンをタッチするたびに切り替わります。
◀ / ▶	前または次のプリセット局を選局します。
【1】～【12】（プリセットボタン）	プリセットされている放送局に切り替えます。視聴している放送局が複数のサービスを放送している場合は、■□が表示されます。視聴中のプリセットボタンをタッチするたびに切り替わります。
【SOUND】	サウンド設定画面を表示します。



- プリセットモードがエリアの場合、場所によってはプリセットを選んでも受信できないことがあります。その場合は、プリセットモードをホームまたはお出かけに切り替えて、初期スキャンを行ってください。

放送局を登録（プリセット）する

はじめてご使用になる場合は、放送局が登録されていないため、初期スキャンを行ってください。放送局をスキャンして、ホームまたはお出かけモードのプリセットボタンに放送局を登録します。

1 【プリセット切替】にタッチして、「ホーム」または「お出かけ」に切り替える

操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチすると表示されます。



2 【プリセット一覧】にタッチする



3 【初期スキャン】にタッチする



4 現在地の都道府県にタッチする



メッセージが表示されます。

5 【はい】にタッチする

受信できる放送局を検索し、プリセットに登録します。



- ・「再スキャン」は初期スキャンを行ったあとで、新たに受信できる放送局を空いているプリセットボタンに登録します。
- ・再スキャンはすでにプリセットされている内容はそのまま残ります。
- ・プリセットした後に初期スキャンをするとプリセットされていた内容はすべて消去され新たにプリセットします。
- ・「お出かけ」は、旅行先など、自宅（ホーム）から離れた場所で放送局を、プリセットするときに使用します。「お出かけ」スキャンは、スキャンしたい場所で行ってください。

画質を調整する

1 映像表示中に【MENU】を長押しする

画質を調整するボタンが表示されます。操作については70ページをご覧ください。

番組表を見る

最大8日分の番組表を表示できます。また、表示した番組表から放送局を選択することもできます。

1 【番組表】にタッチする

操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチすると表示されます。



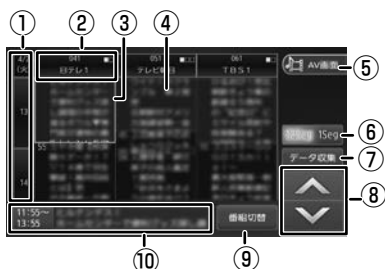
番組表が表示されます。





- ・すでに放送時間が過ぎた番組の番組表は表示できません。
- ・番組表データは、エンジンスイッチをオフにしてオンにすると消去されます。
- ・受信したチャンネルは番組表データを自動で収集し表示します。受信していないチャンネルの番組表を表示したいときは「データ収集」にタッチしてデータを取得してください。
- ・ワンセグ番組表では、最大10番組まで表示されます。
- ・受信していないサービスの箇所は空欄になります。受信すると表示されます。
- ・音楽CDからSDカードへ録音中は、番組表は表示できません。

番組表の見かたと操作

番組表は番組リスト内をフリックまたはドラッグすると、上下左右にスクロールできます。

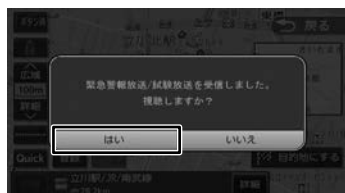


- ① **日時**：
タッチすると、表示する番組表の日付を選択できます。
- ② **放送局**：
タッチするとその放送局を受信します。
- ③ **フォーカス**
- ④ **現在視聴中の番組**
- ⑤ **【AV 画面】**：
番組表を消して、AV 画面に戻ります。
- ⑥ **【12Seg/1Seg】**：
タッチすると 12 セグ番組表とワンセグ番組表を切り替えます。
- ⑦ **【データ収集】**：
プリセットされている放送局の現在時刻から 24 時間先までの番組表データを収集します。
- ⑧  / ：
フォーカスを移動します。
- ⑨ **【番組切替】**：
フォーカスされているチャンネルで複数サービスが存在する場合に表示されます。タッチすると、番組表内の番組情報を切り替えます。
- ⑩ **番組詳細**：
フォーカスされている番組の情報を表示します。タッチすると、番組の詳細情報が表示されます。

緊急放送を表示する

緊急警報放送を受信すると、TV ソースの場合は自動的に緊急警報放送に切り替わります。

TV ソース以外の AV 画面や地図画面などが表示されているときに緊急警報放送を受信すると、メッセージが表示されます。



【はい】：
緊急警報放送に切り替わります。

TV の設定をする

1 [TV 設定] にタッチする

操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチすると表示されます。



設定できる項目は以下のとおりです。

項目	設定	説明
1Seg/ 12Seg 自動切替 設定	標準 * / 12Seg を 優先 / 切替頻度低減 を優先	受信モードを〔自動切替〕に設定している場合に、優先させる内容を設定します。
中継局 / 系列局サーチ	自動切替しない / 自動切替 (中継局) / 自動切替 (中継局 + 系列局) *	中継局サーチ時の切り替え方法を設定します。

項目	設定	説明
バックグラウンドサーチ (TV アンテナ 4 本装着時のみ表示)	ON*/OFF	「ON」に設定していると、テレビ放送を受信しながらサーチを行います。受信状態が悪いと感じる場合は「OFF」に切り替えてみてください。
文字スーパー	表示しない / 第一言語 * / 第二言語	表示する文字スーパーを設定します。
デバイス ID	受信機識別情報が表示されます。この情報は、受信不具合時のお問い合わせ時に必要になることがあります。	



- 「中継局 / 系列局サーチ」が「自動切替しない」に設定されていると「バックグラウンドサーチ」を設定できません。設定したい場合は、「中継局 / 系列局サーチ」設定を「自動切替しない」以外に設定してください。

*：お買い上げ時の設定です。

中継局 / 系列局をサーチする

受信レベルが低下して番組を視聴できなくなったとき、自動的に受信可能な中継局 / 系列局を探して切り替えることができます（中継局サーチ）。中継局 / 系列局の自動切り替え条件は、「TV 設定」の「中継局 / 系列局サーチ」で設定できます。「中継局 / 系列局サーチ」を「自動切替（中継局）」に設定している場合は、中継局のみがサーチされます。



- 系列局に切り替わった場合、元のサービスと番組が異なる場合があります。
- 受信条件によっては、サーチに数分以上かかる場合があります。
- 系列局のない放送局の場合は、中継局のみがサーチされます。

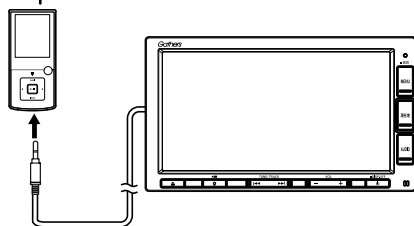
外部機器の音声を聴く

「AUX」端子から入力された音声を聴くことができます。

外部機器を接続する

接続するときは、接続機器の電源はオフにしておいてください。

- ポータブルオーディオプレーヤーなど



AUX 接続コード（別売）
（ステレオミニプラグφ 3.5mm タイプ）



- 音声入力レベルが 2Vrms を超える機器を接続した場合、音の乱れやひずみなどが生じ、正常に動作しない場合があります。

画面の見かたと操作

ここまでの手順 ▶

ソースを AUX に切り替える
(→ P.69)

- 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。

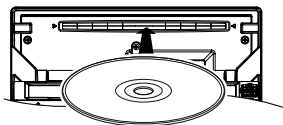
CD・オーディオファイルディスクを再生する

ディスクを入れる / 出す

- 1 【▲】を押す
- 2 【▲ DISC】にタッチする



- 3 ディスクを挿入口に入れる



フロントパネルが自動的に閉じます。
ソースがDVD/CDに切り替わります。



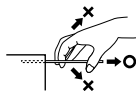
- ・音楽CDからSDカードへ録音中は、ディスクの出し入れはできません。

ディスクを取り出す

- 1 【▲】を押す
- 2 【▲ DISC】にタッチする
フロントパネルが開き、ディスクが排出されます。
- 3 ディスクを取り出す



- ・ディスクが排出された後、ディスクを取り出さないと、約15秒後に自動的に引き込まれます。
- ・本機からディスクを取り出すときは、水平方向に引き出してください。下側や上側に強く押しながらかき出すと、ディスクの記録面に傷を付ける原因となります。



ディスクを取り出せないときは

- 1 ディスクが排出されるまで【▲】を長押しする
- 2 ディスクを取り出す

画面の見かたと操作

音楽CDまたはオーディオファイルディスクを再生します。

ここまでの手順 ➡

ソースをDVD/CDに切り替える (➡ P.69)

音楽CD再生画面のタイトル情報表示について

音楽CDを再生すると、本機内蔵のGracenoteデータベースから自動でタイトル情報(アルバム名、アーティスト名、トラック名、ジャンル名)を検索し、情報を取得できたときは、CD再生画面に表示します。

本機内蔵のGracenoteデータベースからタイトル情報を検索できない場合は、インターナビ・データ通信USBを使用して、Gracenote音楽認識サービスよりタイトルを自動で取得します。

インターナビ・データ通信USBの圏外などで、情報の取得ができなかった場合は、手動でタイトルを取得することができます。(➡ P.80)

また、本機のGracenoteデータベースはパソコンを使って更新することができます。

本機のGracenoteデータベースの更新方法については、96ページをご覧ください。



- ・タイトル情報が取得できない場合は、「Track XX」と表示されます。
- ・本機の発売開始時期以降に発売された音楽CDのタイトル情報は本機のGracenoteデータベースから取得できません。また、それ以前の音楽CDでも情報を取得できない場合があります。
- ・複数の情報を表示する場合や異なった情報を表示する場合があります。
- ・タイトル情報を取得するまでに、時間がかかる場合があります。

音楽 CD

タイトル情報あり



タイトル情報なし



- ①タイトル情報があるとき：
曲名 / アルバム名 / アーティスト名
タイトル情報がないとき：
Track XX (トラック番号)
- ②トラック番号 / 総曲数
- ③再生時間 / 総再生時間
- ④リピート / ランダム再生モード
- ⑤ジャンル情報があるときはジャンルの画像を表示します。情報が無い場合は上の画面と同じになります。

オーディオファイルディスク



- ①曲名 (ファイル名) / アルバム名 (フォルダ名) / アーティスト名
- ②ファイル番号
- ③再生時間 / 総再生時間
- ④リピート / ランダム再生モード
- ⑤アルバムアートワークの情報があるときはアルバムアートワークを表示します。情報が無い場合は上の画面と同じになります。
- ⑥音声形式

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
ALL	リピート再生モードが切り替わります。 ALL： すべての曲をくり返し再生します。 1： 再生中の曲をくり返し再生します。 フォルダ (オーディオファイルディスクのみ)： 再生中の曲が含まれるフォルダ内のすべての曲をくり返し再生します。
OFF	ランダム再生モードが切り替わります。 OFF： ランダム再生モードを解除します。 ALL (音楽 CD のみ)： アルバム内の曲をランダム再生します。 フォルダ (オーディオファイルディスクのみ)： 再生中のファイルが含まれるすべてのフォルダ内のファイルをランダム再生します。フォルダ内のファイルを全て再生したら、次の再生フォルダ内をランダム再生します。
[リスト]	再生リストを表示します。
/ 	前 / 次のフォルダを選択します。 (オーディオファイルディスク再生時のみ表示)
/ 	前 / 次の曲を選択します。
	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
[タイトル検索] (音楽 CD 再生時のみ表示)	タイトル情報を取得します。取得については 80 ページをご覧ください。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。
[録音] (音楽 CD 再生時のみ表示)	再生中の音楽 CD を SD カードに録音します。
[録音設定] (音楽 CD 再生時のみ表示)	SD カードに録音する時の設定を行います。



- リピート再生モードとランダム再生モードは同時に設定できません。
- アルバム名、曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目にタッチすると情報がスクロール表示されます。走行中は、スクロールできません。

リストから曲を選択する

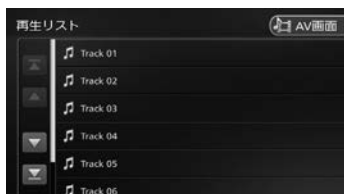
再生する曲をリストから選択できます。

1 [リスト] にタッチする

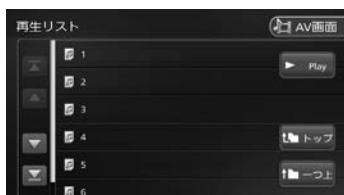


2 再生したい曲にタッチする

< 音楽 CD >



< オーディオファイルディスク >



[トップ] :

一番上の層のリストに移動します。

[一つ上] :

一つ上の層のリストに移動します。

[Play] :

ファイルリストを表示したときに表示されます。タッチするとリストの先頭のファイルから再生されます。

タイトル情報を編集する

タイトル情報を手動で取得する

タイトル情報を取得できなかった場合は、インターナビ・データ通信 USB を使って、手動でタイトル情報を取得することができます。

1 [タイトル検索] にタッチする



2 [別候補タイトル] にタッチする



3 [楽曲情報取得] にタッチする



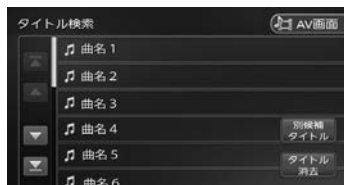
[中止] :

情報取得を中止します。

4 使用するタイトル情報にタッチする



取得した楽曲情報が表示されます。



- CD 再生画面からのタイトル検索は、録音した曲のタイトル情報の取得 / 更新はできません。録音した曲のタイトル情報を取得するには 93 ページをご覧ください。
- 以下の場合は、インターナビ・データ通信 USB による検索はできません。
 - 接続しているインターナビ・データ通信の圏外に車が移動したとき
 - トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- 情報取得中に通信が途切れた場合は、再度データを取得してください。
- 発売後間もない新作 CD などは、情報が取得できない場合があります。
- 必ず、正しいタイトル情報が取得できるわけではありません。該当する情報が取得できない場合もあります。

楽曲情報を変更する

タイトルは表示されているが、内容が異なる場合は、別にタイトル情報の候補がないか確認することができます。別のタイトル情報がある場合は情報を取得することができます。

1 [タイトル検索] にタッチする



2 [別候補タイトル] にタッチする



アルバムタイトルの候補リストが表示されます。

3 使用するタイトル情報にタッチする



アルバム情報が変更され、手順 2 のタイトル検索画面に戻ります。

タイトル情報を消去する

再生中の音楽 CD のタイトル情報を消去することができます。

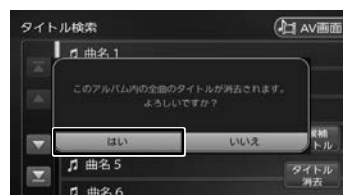
1 [タイトル検索] にタッチする



2 [タイトル消去] にタッチする



3 [はい] にタッチする



曲名は「TrackXX」に変更され、曲名以外のタイトル情報は消去されます。

DVD を再生する

画面の見かたと操作 (DVD ビデオ / DVD-VR)

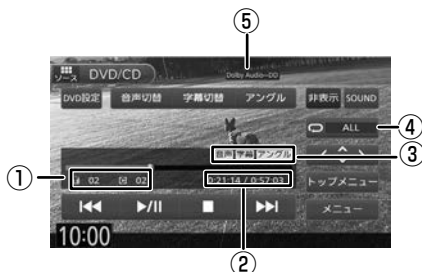
DVD を再生します。
ディスクの出し入れについては、78 ページをご覧ください。

ここまでの手順 ▶

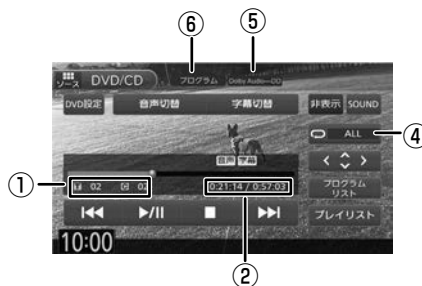
ソースを DVD/CD に切り替える (→ P.69)

画面にタッチすると操作ボタンが表示されます。

DVD ビデオ



DVD-VR



操作ボタンは一定の時間がすぎると消えます。画面右上の「非表示」でも消すことができます。

- ① DVD ビデオのとき：
 - タイトル番号およびチャプター番号
 - DVD-VR のとき：
 - プログラム番号およびチャプター番号
- ② 再生時間 / 総再生時間
- ③ 音声 / 字幕 / アングル (DVD ビデオのみ)
 - それぞれ切り替えられるときに表示されます。
- ④ リピート再生モード
- ⑤ 音声形式
- ⑥ プログラムリスト / プレイリスト表示 (DVD-VR のみ)

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
ALL	リピート再生モードが切り替わります。 ALL： すべてのチャプターをくり返し再生します。 チャプター： 再生中のチャプターをくり返し再生します。 タイトル (DVD ビデオのみ)： 再生中のタイトルをくり返し再生します。 プログラム (DVD-VR のみ)： 再生中のプログラムをくり返し再生します。 プレイリスト (DVD-VR のみ)： 再生中のプレイリストをくり返し再生します。
[音声切替] / [字幕切替]	音声 / 字幕の言語が切り替わります。
[アングル] (DVD ビデオ再生時のみ表示)	アングルが切り替わります。
[非表示]	操作ボタンを消します。
[DVD 設定]	DVD 設定画面を表示します。
(DVD ビデオ再生時のみ表示)	カーソルを表示します。
[トップメニュー] / [メニュー] (DVD ビデオ再生時のみ表示)	ディスクのメニュー / トップメニューを表示します。
[プログラムリスト] / [プレイリスト] (DVD-VR 再生時のみ表示)	プログラムリスト / プレイリストを表示します。
/	前 / 次のチャプターを選択します。
	再生を停止します。
	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。

DVD ディスクメニューを操作する

DVD ビデオに収録されているメニュー（ディスクメニュー）を操作します。

ディスクメニューを直接操作する

ディスクメニューを表示しているときは、ディスクメニューの項目に直接タッチして操作できます。

カーソルで操作する

1 ディスクメニュー表示中の画面にタッチして [表示] にタッチする

2 < > にタッチする



3 各ボタンにタッチして操作する



< / > / V / A :

タッチした方向にメニューのカーソルを移動します。

[リターン] :

ディスクメニューの 1 階層上の項目を表示します。

[決定] :

選択中の項目を実行します。

[非表示] :

操作ボタンを消します。



- 表示されるディスクメニューおよび操作できる項目は、DVD によって異なります。

DVD の設定をする

DVD に関する設定を行います。

1 [DVD 設定] にタッチする

操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチすると表示されます。



2 各項目を設定する

項目	説明
メニュー言語	DVD ビデオのメニュー / トップメニューの表示優先言語を設定します。
音声言語	DVD ビデオの音声出力の優先言語を設定します。
字幕言語	DVD ビデオの字幕表示の優先言語を設定します。
ダイナミックレンジコントロール	DVD 音声のダイナミックレンジを設定します。 ワイド > ノーマル > ダイアログの順にダイナミックレンジは狭くなりますが、映画のセリフなどは明確に聞き取れるようになります。



- 設定した優先言語が再生する DVD に収録されていない場合は、収録されている言語になります。
- ディスクによっては、設定した優先言語に変わらない場合があります。

画質を調整する

1 映像表示中に【MENU】を長押しする

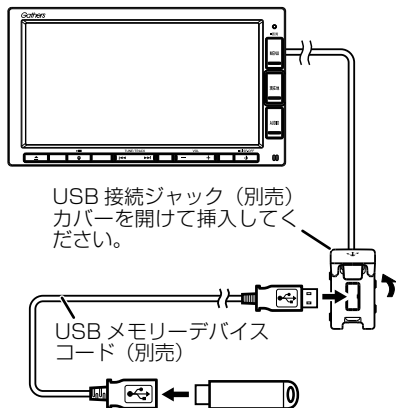


画質を調整するボタンが表示されます。
操作については 70 ページをご覧ください。

USB 機器 / SD カードのファイルを再生する

USB 機器を接続する

USB 機器を接続するとき、本機に iPod を USB 接続している場合は取り外してください。



- USB 接続ジャックの形状や取付位置は車両によって異なります。詳しくは Honda 販売店にご確認ください。
- 本機で再生できる USB 機器は 209 ページをご覧ください。「USB 機器使用上のご注意」もお読みください。

USB 機器を取り外す

ソースを USB 以外に切り替えてから、USB 機器を取り外します。

USB ソースのまま取り外すと、USB 機器内のデータが破損する場合があります。

SD カードを入れる / 出す

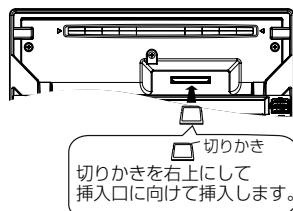
- 1 【▲】を押す
- 2 【オープン】にタッチする



フロントパネルが開きます。

- 3 SD カードを挿入口に入れる

SD カードは、突き当たるまで奥に差し込んでください。



- 4 【▲】を押す

フロントパネルが閉じます。



- 本機で再生できる SD カードは 209 ページをご覧ください。「SD カード使用上のご注意」もお読みください。

SD カードを取り出す

ソースを SD 以外に切り替えてから、SD カードを取り出します。

SD ソースのまま取り外すと、SD カード内のデータが破損する場合があります。

- 1 【▲】を押す
- 2 【オープン】にタッチする
- 3 SD カードを取り出す

SD カードをいったん押し込んでから、つまんで引き出します。

- 4 【▲】を押す



- 音楽 CD を録音中は、SD カードを取り出せません。SD カードを取り出したいときは、録音を停止してください。

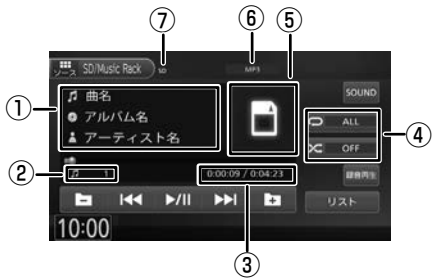
画面の見かたと操作

USB 機器または SD カードに保存されているオーディオファイル / ビデオファイルを再生します。Music Rack(録音)機能のファイル再生は91ページをご覧ください。

ここまでの手順

ソースを USB または SD/Music Rack に切り替える
(→ P.69)

オーディオファイル



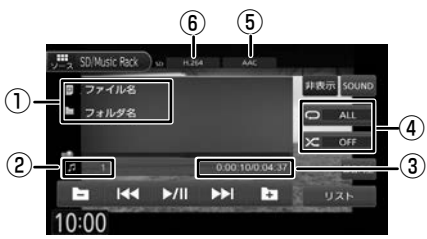
- ① 曲名 (ファイル名) / アルバム名 (フォルダ名) / アーティスト名
- ② ファイル番号
- ③ 再生時間 / 総再生時間
- ④ リピート / ランダム再生モード
- ⑤ アルバムアートワーク
- ⑥ 音声形式
- ⑦ 再生モード

SD : パソコンで SD カードに保存したファイルを再生中です。

Music Rack : 本機で録音したファイルを再生中です。

ビデオファイル

画面にタッチすると操作ボタンが表示されます。



操作ボタンは一定の時間がすぎると消えます。画面右上の [非表示] でも消すことができます。

- ① ファイル名 / フォルダ名
- ② ファイル番号
- ③ 再生時間 / 総再生時間
- ④ リピート / ランダム再生モード
- ⑤ 音声形式
- ⑥ 映像形式

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
ALL	リピート再生モードが切り替わります。 ALL: すべてのファイルをくり返し再生します。 1: 再生中のファイルをくり返し再生します。 フォルダ: 再生中のファイルが含まれるフォルダ内のすべてのファイルをくり返し再生します。
OFF	ランダム再生モードが切り替わります。 OFF: ランダム再生モードを解除します。 フォルダ: 再生中のファイルが含まれるすべてのフォルダ内のファイルをランダム再生します。 フォルダ内のファイルを全て再生したら、次の再生フォルダ内をランダム再生します。
[録音再生]	本機で録音したファイルの再生 (Music Rack) に切り替えます。
[リスト]	再生リストを表示します。
/	前 / 次のフォルダを選択します。
/	前 / 次のファイルを選択します。
	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。



- ・ リピート再生モードとランダム再生モードは同時に設定できません。
- ・ アルバムアートワークは、情報があるときに表示されます。
- ・ アルバム名、曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目にタッチすると情報がスクロール表示されます。走行中は、スクロールできません。

リストから曲を選択する

再生する曲をリストから選択できます。

1 【リスト】にタッチする



2 再生するフォルダ、ファイルにタッチする



【トップ】：
一番上の層のリストに移動します。

【一つ上】：
一つ上の層のリストに移動します。

【Play】：
ファイルリストを表示したときに表示されます。タッチするとリストの先頭のファイルから再生されます。

画質を調整する

1 映像表示中に【MENU】を長押しする



画質を調整するボタンが表示されます。
操作については 70 ページをご覧ください。

iPod の曲を再生する

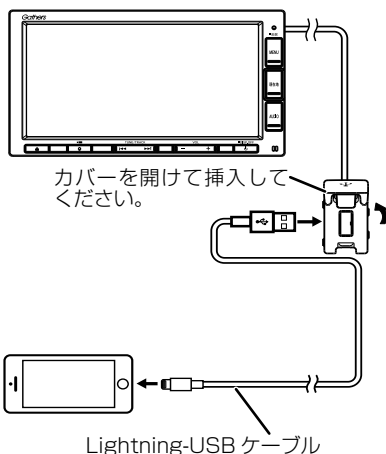
iPod を接続する

本機の iPod ソースで iPod を再生するときの接続方法は USB 接続と Bluetooth 接続です。

USB で接続する

この操作を行う前に、本機に USB 機器を接続している場合は取り外してください。

USB 接続には Lightning-USB ケーブルで接続します。



Lightning-USB ケーブル



- Lightning-USB ケーブルは車内に放置しないでください。
- USB 接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。

■ iPod を取り外す

ソースを iPod 以外に切り替えてから、iPod を取り外します。
iPod ソースのまま取り外すと、iPod 内のデータが破損する場合があります。

Bluetooth で接続する

Bluetooth で接続する場合は、[iPhone との接続方法] を設定してから接続してください。

- この操作を行う前に、本機に USB 接続している機器がある場合は取り外してください。また本機に Bluetooth 接続している機器がある場合も接続を解除してください。

1 【MENU】を押して [設定 / 情報] にタッチする

2 [システム] にタッチする



3 「その他」の [iPhone との接続方法] にタッチする



4 [Bluetooth] にタッチする



[USB] :

USB を選択すると USB ケーブルで接続する設定になります。

5 本機に Bluetooth 機器として登録し、接続する (→ P.118)



- Bluetooth デバイス接続設定として「BT Audio/ アプリケーション連携」にチェックが入っていることを確認してください。(→ P.121)

画面の見かたと操作

iPod の曲を再生します。



- アルバム名、曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目にタッチすると情報がスクロール表示されます。走行中は、スクロールできません。
- アルバムアートワークは、情報があるときに表示されます。

ここまでの手順

ソースを iPod に切り替える (→ P.69)



- ① 接続方法表示
- ② 曲名 / アルバム名 / アーティスト名
- ③ 曲番号 / 全曲数
- ④ 再生時間 / 総再生時間
- ⑤ リピート / シャッフル再生モード
- ⑥ アルバムアートワーク

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
ALL	リピート再生モードが切り替わります。 OFF : リピート再生モードを解除します。 ALL : リスト内のすべての曲をくり返し再生します。 1 : 再生中の曲をくり返し再生します。
OFF	シャッフル再生モードが切り替わります。 OFF : シャッフル再生モードを解除します。 曲 : リスト内の曲をシャッフル再生します。

【デバイス切替】 (Bluetooth 接続時のみ)	Bluetooth 接続のときは、Bluetooth 接続画面を表示します。
【リスト】	再生リストを表示します。
/	前 / 次の曲を選択します。
	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
【SOUND】	サウンド設定画面を表示します。

リストから曲を選択する

再生する曲をリストから選択できます。

1 【リスト】にタッチする



2 再生するカテゴリー、曲にタッチする



【トップ】:

一番上の層のリストに移動します。

【一つ上】:

一つ上の層のリストに移動します。

【Play】:

該当するカテゴリーまたはリストの先頭の曲から再生されます。

音楽 CD を録音する (Music Rack)

音楽 CD を本機に挿入されている SD カードに録音することができます。

録音された曲は、「SD/Music Rack」ソースで再生することができます。

録音について

- 音楽 CD を録音するときは、お買い上げ時に本機に挿入されている専用 SD カードを使用してください。
- 録音中は、SD/Music Rack ソースは選択することができません。
- 録音中は、地デジの番組表は表示できません。
- 録音中に地図などの別の画面に切り替えても、録音は継続されます。
- 録音中は本機の操作に時間がかかることがあります。
- 録音中は、画面下中央に「● REC」アイコンが表示されます。



- 録音中に本機の電源をオフにしたり、録音を中断しても、その時点で録音を完了しているデータは保存されますが、SD カードへの録音中にエンジンを切ったり、スタートしないでください。ファイルが消えてしまったり、SD カードが破損するおそれがあります。
- 本機は SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）に対応しており、デジタル録音された複製ディスク内の曲を録音することはできません。
- SD カードの容量がいっぱいで録音できない場合は、メッセージが表示されます。不要なデータを削除してから録音してください。（→ P.95）
- 録音する音楽 CD のアルバム情報がない場合は、次のように名前が付けられます。
 - 曲名：“Track” + Track 番号 + 年（西暦） + 月日 + 時刻（24 時間制）
 - アルバム名：“Album” + 年（西暦） + 月日 + 時刻（24 時間制）
 - アーティスト名：“Artist” + 年（西暦） + 月日 + 時刻（24 時間制）

なお、年、月日、時刻は、その音楽 CD が初めて録音されたときの開始時のものです。

- 楽曲情報は本機で編集することができます。（→ P.92）

- 録音中は、録音設定の変更はできません。

■ 録音可能曲数について

録音可能曲数は、録音品質によって異なります。

- 付属の SD カード（8GB）：
 - 標準品質 … 約 2000 曲
 - 高音質 … 約 1000 曲

■ 録音可能アルバム数について

999 枚録音できます。

録音設定をする

音楽 CD から録音するときの設定をします。また、SD カードに録音できる残り可能時間も表示されます。

1 音楽 CD の AV 画面を表示して「録音設定」にタッチする



2 設定したい項目にタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
録音管理	自動録音 / 手動録音 * 自動録音は挿入した音楽 CD に含まれる曲をすべて録音します。音楽 CD を挿入すると「録音していない CD を検出しました。CD 録音を開始します。よろしいですか?」と表示され「はい」にタッチすると録音を開始します。 ただし、挿入した音楽 CD がすでに（一曲でも）録音したことのある音楽 CD の場合は、音楽 CD を挿入してもメッセージも表示されず、録音されません。 手動録音は、全曲または録音したい曲を選択して録音することができます。（→ P.90）
録音品質	標準 *（128kbps） / 高音質（256kbps）
残り録音可能時間	SD カードに録音できる時間が表示されます。

*：お買い上げ時の設定

録音する

音楽CDを再生しながらSDカードに最大4倍速で録音します。

録音の速度は、本機の動作状況により異なります。録音速度の変更はできません。

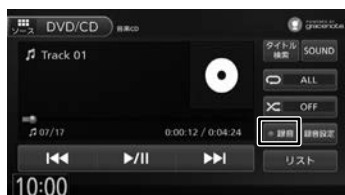


- 電源をオフしたいときは、録音を停止してください。録音を中断しても、その時点で録音を完了しているデータは保存されます。
- 本機にSDカードが挿入されていないと録音できません。

1 録音したい音楽CDを本機に挿入する

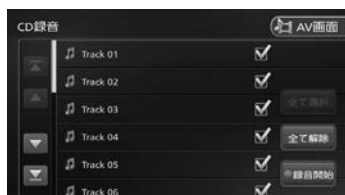
[自動録音]に設定している場合は、「録音していないCDを検出しました。CD録音を開始します。よろしいですか?」と表示されるので、[はい]にタッチすると録音が始まります。手順2以降の操作は必要ありません。

2 [録音]にタッチする



3 録音する曲を選択する

- : 録音していない曲
- : 録音済みの曲

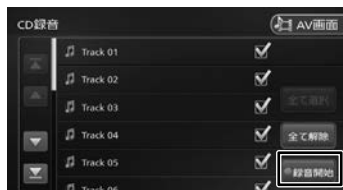


表示されているリストでは、すべての曲が選択されています。録音しない曲にタッチすると、選択が解除されます。

[全て選択] :
すべての曲を選択します。

[全て解除] :
すべての曲の選択を解除します。

4 [録音開始]にタッチする



確認のメッセージが表示されます。

5 [はい]にタッチする



録音が始まります。

録音中の画面では、録音の状況を確認できます。また、録音済 / 録音予定の曲数が表示されます。

0/13 : SDカードに録音中です。

[録音停止] :

録音を停止して、ディスクの1曲目から再生します。

すべての録音が終了すると、「録音モード終了」が表示されます。「録音モード終了」にタッチして「はい」にタッチすると、ディスクの1曲目から再生されます。



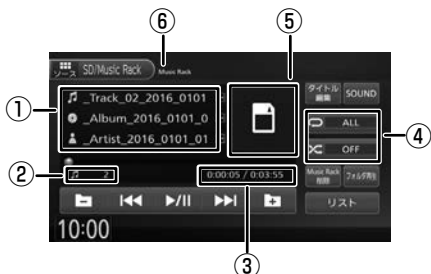
- 手順3で、すでに録音されている曲を選択すると、メッセージが表示され、録音データが上書きされます。
- 録音中に「リスト」にタッチすると、録音状況が次のアイコンで表示されます。
 - : 録音済みの曲
 - : 録音中の曲 (赤)
 - : 録音予定の曲 (エンジン)
 - : 録音予定がない曲 (グレー)
 - : エラーが発生して録音されなかった曲
- 録音中はシークバーを操作できません。
- SDカードに録音できない場合は、SDカード初期化を行ってください。ただし、データはすべて消去されます。(→ P.114)

録音したファイルを再生する

ここまでの手順

ソースを SD/Music Rack に切り替える (→ P.69)

パソコンで SD カードに保存したファイルの再生になっている場合は⑥が「SD」になっています。その場合は、[録音再生]にタッチして録音したファイル (Music Rack) の再生にしてください。



- ①曲名 / アルバム名 / アーティスト名
- ②ファイル番号
- ③再生時間 / 総再生時間
- ④リピート / ランダム再生モード
- ⑤アルバムアートワークの情報があるときは、アルバムアート画像を表示します。/ アルバムアート画像の情報がなく、ジャンル情報があるときはジャンルの画像を表示します。どちらも情報が無い場合は上の画面と同じになります。
- ⑥再生モード

SD : パソコンで SD カードに保存したファイルを再生中です。

Music Rack :

本機で録音したファイルを再生中です。

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
ALL	リピート再生モードが切り替わります。 ALL: 再生中のリスト内のファイルをくり返し再生します。 1 : 再生中のファイルをくり返し再生します。
OFF	ランダム再生モードが切り替わります。 OFF : ランダム再生モードを解除します。 曲: 再生中のリスト内のファイルをランダム再生します。
[タイトル編集]	録音したファイルのタイトルを編集します。

[Music Rack 削除]	録音したファイル (Music Rack) を削除します。
[フォルダ再生]	パソコンで SD カードに保存したファイルの再生に切り替えます。
[リスト]	再生リストを表示します。
/	前 / 次のアルバムを選択します。選択したアルバム内の曲の再生になります。
/	前 / 次のファイルを選択します。
	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。

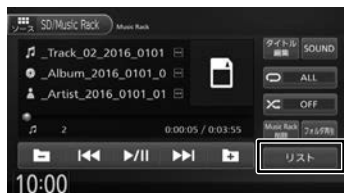


- ・リピート再生モードとランダム再生モードは同時に設定できません。
- ・アルバムアートワークは、情報があるときに表示されます。
- ・アルバム名、曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目にタッチすると情報がスクロール表示されます。走行中は、スクロールできません。

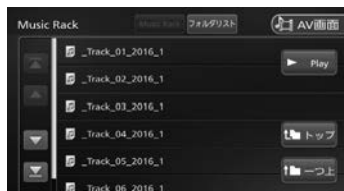
リストから曲を選択する

再生する曲をリストから選択できます。

1 [リスト] にタッチする



2 再生するカテゴリー、曲にタッチする



[トップ] :

一番上の層のリストに移動します。

[一つ上] :

一つ上の層のリストに移動します。

[Play] :

表示している階層以下のファイルを再生します。

録音データのタイトル情報を編集 / 取得する

録音時にタイトル情報が取得できなかった場合や、録音時に取得したタイトル情報(曲名、アルバム名、アーティスト名、ジャンル、アルバムアートワーク)を変更したい場合は、本機で編集することができます。

また、インターナビ・データ通信 USB を使用して、タイトル情報を取得することもできます。



- インターナビ・データ通信 USB を使用して、ファイルのタイトル情報を取得できない場合でも、タイトルを編集することができます。
- タイトル編集操作を行う前に一時停止していた場合は、編集画面から AV 画面に戻っても一時停止のままで自動で再生しません。

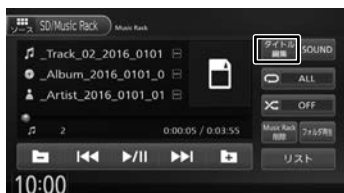
ここまでの手順 ▶

ソースを SD/Music Rack に切り替える (→ P.69)

SD カードの録音ファイルを編集する場合は、録音ファイルの再生に切り替えておいてください。(→ P.91)

タイトル情報を編集する

1 [タイトル編集] にタッチする



タイトル編集をする場合は、再生を一時的に停止します。タイトル編集をするかどうかの確認メッセージが表示されます。

2 [はい] にタッチする

タッチすると再生していた曲が含まれるアルバムの全曲リストが表示されます。

3 編集したい曲にタッチする



4 編集したい項目にタッチする



曲名：

文字入力画面が表示されます。

アルバム名：

文字入力画面が表示されます。

変更したアルバム名は同一アルバム内の全ての曲に反映されます。

アーティスト名：

文字入力画面が表示されます。

編集すると確認メッセージが表示されます。

[はい]：

編集したアーティスト名をアルバム内全ての曲に反映します。

[いいえ]：

編集している曲のみに反映されます。

ジャンル：

リストから選択します。

選択すると確認メッセージが表示されます。

[はい]：

選択したジャンルをアルバム内全ての曲に反映します。

[いいえ]：

編集している曲のみに反映されます。

アルバムアートワーク：

録音ファイルにお好みの画像をアートワークとして表示させることができます。

(→ P.94)



AV 画面に戻ると自動で再生を再開します。

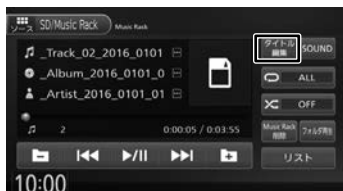


- 入力可能最大文字数は、曲名 / アルバム名 / アーティスト名とも 128 文字です。すべて全角の場合は 85 文字になります。
- 文字入力については 67 ページをご覧ください。

インターネット・データ通信 USB を使用してタイトル情報を取得する

現在再生している録音データのタイトル情報を取得します。タイトルは表示されているが、内容が異なる場合は、別にタイトル情報の候補がないか確認することができます。別のタイトル情報がある場合は情報を取得することができます。

1 [タイトル編集] にタッチする



タイトル編集をする場合は、再生を停止します。タイトル編集をするかどうかの確認メッセージが表示されます。

2 [はい] にタッチする

タッチすると再生していた曲が含まれるアルバムの全曲リストが表示されます。

3 [別候補タイトル] にタッチする



4 [楽曲情報取得] にタッチする



[中止] :

情報取得を中止します。

5 使用するタイトル情報にタッチする

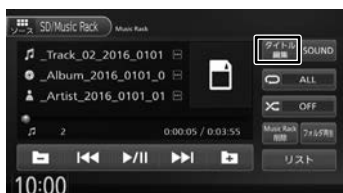


取得した楽曲情報が表示されます。

タイトルを消去する

アルバム内全てのタイトル (曲名、アルバム名、アーティスト名、ジャンル) を消去することができます。

1 [タイトル編集] にタッチする

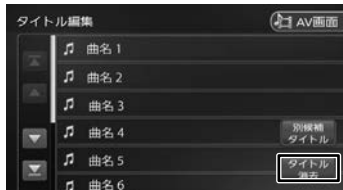


タイトル編集をする場合は、再生を一時的に停止します。タイトル編集をするかどうかの確認メッセージが表示されます。

2 [はい] にタッチする

タッチすると再生していた曲が含まれるアルバムの消去予定の全曲リストが表示されます。

3 [タイトル消去] にタッチする



確認メッセージが表示されます。

[はい] :

現在の曲を含むアルバム内すべてのタイトルを消去します。

[いいえ] :

消去しません。

AV 画面に戻ると自動で再生を再開します。

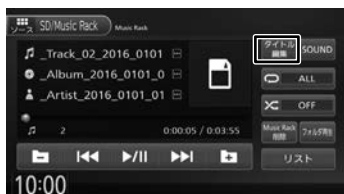
アルバムアートワークとして画像を表示させる

録音データを再生するときにアルバム単位で、SD カードまたは USB 機器に保存したお好みの画像ファイル (JPEG または PNG、データサイズ 650KB 以下) をアートワークとして表示させることができます。



- アートワーク編集操作を行う前に一時停止していた場合は、編集画面から AV 画面に戻っても一時停止のままで自動で再生しません。

1 [タイトル編集] にタッチする



タイトル編集をする場合は、再生を一時的に停止します。タイトル編集をするかどうかの確認メッセージが表示されます。

2 [はい] にタッチする

タッチすると再生していた曲が含まれるアルバムの全曲リストが表示されます。

3 アートワークを表示させたい曲にタッチする



4 [アルバムアートワーク] にタッチする



5 アートワークにしたい画像を選ぶ



【デバイス切替】:

画像保存をしている SD カードまたは USB 機器を選びます。

【トップ】:

ルートフォルダまたは一番上の層のファイルを表示します。

【一つ上】:

一つ上の層のフォルダまたはファイルを表示します。

録音データの再生画面でアルバムアートワークが表示されるようになります。

AV 画面に戻ると自動で再生を再開します。

アートワークを削除する

1 「アルバムアートワークとして画像を表示させる」(左記) の手順 4 の画面を表示して、[画像削除] にタッチする



メッセージが表示されます。

2 [[はい] にタッチする

アートワークが削除されます。

AV 画面に戻ると自動で再生を再開します。

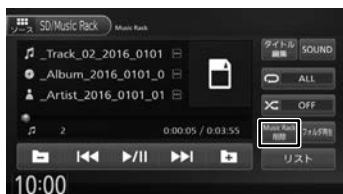
録音データを削除する

SD カードに録音したデータを削除します。
SD カードの録音ファイルを削除する場合は、録音ファイルの再生に切り替えておいてください。
(→ P.91)

ここまでの手順 ▶

ソースを SD/Music Rack に切り替える (→ P.69)

1 [Music Rack 削除] にタッチする



2 削除するファイルを選んでタッチする



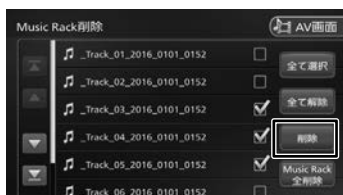
[全て選択] :

すべての曲を選択します。

[全て解除] :

すべての曲の選択を解除します。

3 [削除] にタッチする



メッセージが表示されます。

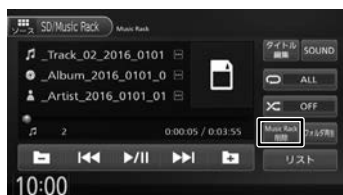
4 [はい] にタッチする

ファイルが削除されます。

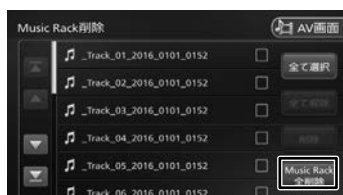
すべての録音データを削除する

SD カードに録音したすべてのデータを削除します。

1 [Music Rack 削除] にタッチする

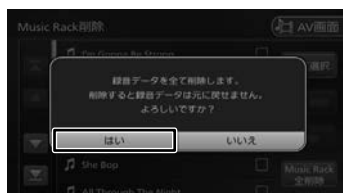


2 [Music Rack 全削除] にタッチする



メッセージが表示されます。

3 [はい] にタッチする



ファイルがすべて削除されます。

Gracenote データベースを更新する

本機の Gracenote データベースを更新します。パソコンで指定のホームページからデータベース更新ファイルを取得して、本機の Gracenote データベースを更新します。

Gracenote データベースの更新方法は、「ローカルアップデート」と「カスタムアップデート」があります。

■ ローカルアップデート

本機内蔵の Gracenote データベースを更新します。

■ カスタムアップデート

本機内蔵の Gracenote データベースで取得できなかったタイトル情報を取得します。

準備

- データベースの更新（ローカルアップデート / カスタムアップデート）をするには、パソコン、インターネット接続環境、SD カードなどの動作環境が必要です。必要な動作環境については、指定のホームページをご覧ください。また、カスタムアップデートには専用のアプリケーションが必要です。専用アプリケーションも指定のホームページから入手できます。操作方法についても指定のホームページをご覧ください。

■ 指定のホームページ

<https://www.honda.co.jp/navi/support/>

■ アップデートするメディアを選ぶ

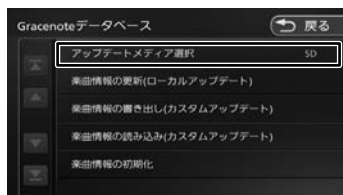
- 1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする
- 2 [システム]にタッチする



- 3 「その他」の [Gracenote データベース] にタッチする



- 4 [アップデートメディア選択] にタッチする



- 5 USB または SD にタッチする



カスタムアップデートで更新する

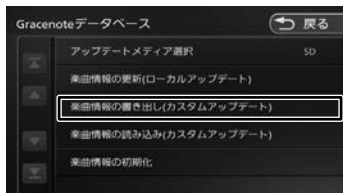
- 1 96 ページの「アップデートするメディアを選ぶ」で設定したメディアを本機に認識させる
- 2 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする
- 3 [システム]にタッチする



- 4 「その他」の [Gracenote データベース] にタッチする

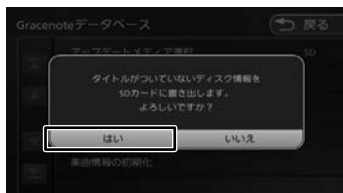


5 「楽曲情報の書き出し（カスタムアップデート）」にタッチする



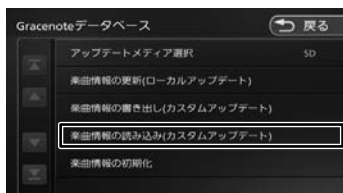
メッセージが表示されます。

6 「はい」にタッチする



7 指定のホームページの手順に従って、タイトル情報を保存したメディアを本機に認識させる

8 手順5の画面を表示して「楽曲情報の読み込み（カスタムアップデート）」にタッチする



メッセージが表示されます。

9 「はい」にタッチする



ローカルアップデートで更新する

1 指定のホームページの手順に従って、96 ページの「アップデートするメディアを選ぶ」で設定したメディアにタイトル情報を保存する

2 本機にタイトル情報を保存したメディアを認識させる

3 【MENU】を押して「設定 / 情報」にタッチする

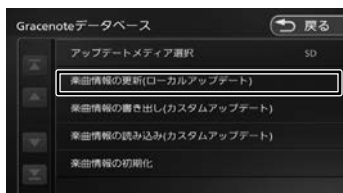
4 「システム」にタッチする



5 「その他」の「Gracenote データベース」にタッチする

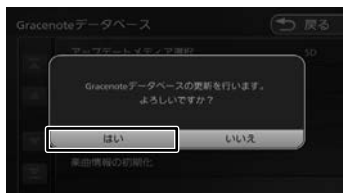


6 「楽曲情報の更新（ローカルアップデート）」にタッチする



メッセージが表示されます。

7 「はい」にタッチする



タイトル情報を初期化する

Gracenote データベースをお買い上げ時に戻します。お買い上げ時に降に追加、更新されたタイトル情報は消去されます。[楽曲情報のローカルアップデート]で更新されたデータは消去されません。

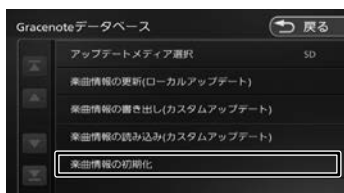
- 1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする
- 2 [システム]にタッチする



- 3 「その他」の [Gracenote データベース] にタッチする

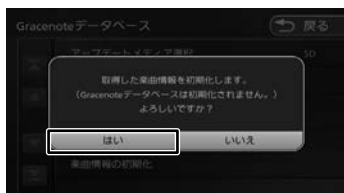


- 4 [楽曲情報の初期化] にタッチする



メッセージが表示されます。

- 5 [はい] にタッチする



設定 / 情報メニュー について

設定 / 情報メニュー画面では VICS 情報などの表示や、ナビゲーション、サウンドなどに関する設定ができます。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする



- 設定 / 情報メニュー画面は、表示すると設定メニューを表示します。情報メニューを表示したいときは[情報]にタッチしてください。

■ 設定メニュー

ナビ：
ナビゲーションに関する設定を行います。
(→ P.105)

サウンド：
サウンドに関する設定を行います。
(→ P.109)

Bluetooth：
Bluetooth に関する設定を行います。
(→ P.120)

システム：
システムに関する設定を行います。
(→ P.113)

インターナビ：
インターナビに関する設定を行います。
(→ P.150)

ユーザーセットアップ：
ユーザーセットアップを行います。
(→ P.23)

■ 情報メニュー

VICS：
FM VICS 情報、ETC2.0 割り込み情報を表示します。(→ P.100)

バージョン：
本機に収録されている各種データのバージョン情報を表示します。(→ P.117)

ETC：
本機に接続されている ETC 機器の履歴や情報を表示します。(→ P.157)

ドライブレコーダー：
ドライブレコーダーの設定やファイルリストが表示されます。(→ P.160)

NaviCon 友達マップ：
スマートフォンアプリケーション「NaviCon」友達マップを使うときの設定を行います。(→ P.47)

VICS 情報を見る

VICS 情報とは

VICS (Vehicle Information and Communication System) は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターが走行中の車両に交通情報を提供するシステムです。

VICS 情報の内容と種類

渋滞情報、交通障害情報、臨時交通規制情報、所要時間情報、駐車場情報およびその他の緊急情報が提供されます。提供される VICS 情報は次の 3 つのレベル (種類) があります。

- ・ **レベル 1 (文字型情報)**
情報が文字で表示されます。
- ・ **レベル 2 (簡易図形型情報)**
情報が進路地図の模式図で表示されます。
- ・ **レベル 3 (地図表示型情報)**
情報がナビゲーション画面の地図上に表示されます。

VICS 情報の提供方法

本機は、FM 多重放送 (NHK-FM)、ITS スポットを通じて、VICS の情報を受信することができます。



- ・ ITS スポットから情報を取得するには、本機対応の ETC2.0 車載器が必要です。

VICS 情報利用上のご注意

- ・ 各 FM 放送局のサービスエリア内で受信できます。
- ・ サービスエリア外やトンネル内、電波環境が良くない場所 (雑音、マルチパスなどによる) では、受信困難になることがあります。
- ・ 情報は一定周期で更新されています。更新中は、情報が蓄積されるまでに時間がかかります (情報によっては最大 5 分周期でデータを更新する場合があります)。
- ・ FM 放送時間外は利用できません。

地図に表示される VICS 情報

レベル 3 (地図表示型) 情報の表示

VICS 情報を受信すると、地図画面に表示されます。



渋滞情報

赤色 (実線) : 渋滞
 橙色 (実線) : 混雑
 水色 (実線) : 順調

駐車場情報

赤色 : 満車
 橙色 : 混雑
 青色 : 空車
 黒色 : 不明

規制情報と駐車場情報で使用される主要なマークは以下のとおりです。

事故	通行止め 閉鎖	大型 通行止め	障害物 路上障害
チェーン 規制	故障車	入口閉鎖	入口制限
イベント	出口制限	火災	凍結
車線規制	車線規制 : 右側	進入禁止	片側交互通 行
駐車場 閉鎖	駐車場 混雑	駐車場 空き	駐車場 満車
	背景橙色	背景青色	背景赤色
駐車場 不明	SA・PA 閉鎖	SA・PA 混雑	SA・PA 空き
背景黒色	背景橙色	背景青色	背景青色
SA・PA 満車	SA・PA 不明	その他の規 制	工事
背景赤色	背景黒色		
徐行	速度規制	対面通行	作業



- VICS のマークは変更・追加される場合があります。詳しくは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターのホームページ (https://www.vics.or.jp/) をご覧ください。
- 電波の受信状態が良くないときには、FM 多重放送による VICS 情報の受信・表示ができない場合があります。
- 地図に表示する VICS 情報は設定することができます。(→ P.104)
- レベル 3 (地図表示型) 情報を表示できる地図の縮尺は 10m ~ 1km です (一般道では 10m ~ 500m です。また、駐車場情報は 10m ~ 200m で表示します)。
- 車両のアンテナが格納されている場合、FM VICS が受信できなくなったり、感度が悪くなる場合があります。

地図上の VICS 情報を見る

地図画面に表示された VICS の規制/障害情報マークから、詳しい情報を確認します。

1 規制/障害マークにタッチする

地点情報表示に規制情報が表示されます。



2 [詳細] にタッチする



[切替] :

複数の VICS 情報やランドマークが重なっている場合に表示されます。タッチすると、表示する情報が切り替わります。



VICS の詳しい情報が表示されます。

ETC2.0 割り込み表示

本機に対応の ETC2.0 車載器を接続している場合、ITS スポットからデータを受信したとき、または指定された地点で地図画面に情報が割り込み表示されます (優先情報は地図以外でも割り込み表示されます)。音声情報が含まれる場合は、自動的に再生します。

対応している割り込み情報の種類は、次のとおりです。

- 優先情報
 - 安全運転支援情報
 - 緊急メッセージ情報
 - 注意警戒情報
- 一般情報
 - 電子標識情報
 - 多目的情報
 - 長文読み上げ情報



表示ページを切り替えます。

[再生] / [停止] :

音声情報を再生または停止します。



- ETC2.0 図形情報、文字情報を割り込み表示しないように設定できます。(→ P.158)
- 割り込み時間を設定することができます。(→ P.158)
- 音声情報を再生中は、設定した割込表示時間をすぎても表示し続けます。
- ETC2.0 一般情報は交差点案内図、高速分岐イラストを表示中は割り込み表示しません。

VICS 図形 / 文字情報を見る

本機で受信した VICS 情報（文字型情報 / 簡易図形型情報）を表示します。

- 1 【MENU】を押して [設定 / 情報] にタッチする



- 2 [情報] にタッチする



- 3 [VICS] にタッチする



- 4 表示したい情報にタッチする



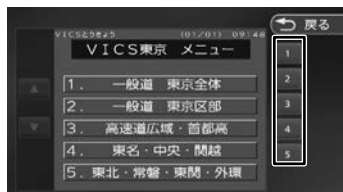
【FM 図形情報】 / 【FM 文字情報】：

FM-VICS 情報から受信した図形 / 文字情報を表示します。

【ETC2.0 割り込み情報】：

ETC2.0 車載器で受信した割り込み情報を表示します。

FM VICS 図形情報 / 文字情報の表示



右側の番号をタッチすると、図形 / 文字情報の詳細情報表示が切り替わります。

■ 図形情報



一つ前 / 次の情報に切り替えます。

■ 文字情報



一つ前 / 次の情報に切り替えます。

ETC2.0 割り込み情報



一つ前 / 次の情報に切り替えます。

【再生】 / 【停止】：

音声情報を再生または停止します。（音声がある場合のみ）

VICS 局の選局方法を切り替える

FM VICS 局の選局方法（自動選局 / 手動選局）を切り替えます。また、手動選局時の受信周波数を設定します。

■ 自動選局と手動選局について

- 自動選局
現在地の都道府県に合わせて、FM VICS 局が自動的に選局されます。広域移動する場合には自動選局の方が便利です。
- 手動選局
FM VICS の受信周波数を設定します。設定した周波数以外では VICS 情報を受信できなくなります。
県境付近を走行中で FM VICS 局を自動変更されたくない場合などに便利です。

自動選局に設定する

- VICS 情報画面を表示する（102 ページの手順 1 ～ 3）
- [VICS FM 選局モード] にタッチする



- [自動] にタッチする



[自動] にチェックが付いているときは、自動選局が選択されています。

手動で選局する

- [自動] にタッチしてチェックを外す



- ◀ または ▶ にタッチして、受信周波数を設定する



受信する周波数が設定されます。

VICS 情報の表示設定をする

地図に表示する渋滞情報や規制情報を設定します。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする



2 [ナビ]にタッチする



3 「地図」の[VICS 情報表示]にタッチする



4 項目にタッチする



チェックが付いている項目は地図に表示する情報です。チェックが付いていない項目は表示しません。

チェックマークは項目をタッチするたびに切り替わります。

● 表示設定項目

項目	設定	説明
渋滞 / 混雑線の表示 : 高速道	<input checked="" type="checkbox"/>	高速道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
渋滞 / 混雑線の表示 : 一般道	<input checked="" type="checkbox"/>	一般道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
順調線の表示 : 高速道	<input type="checkbox"/>	高速道路の順調情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
順調線の表示 : 一般道	<input type="checkbox"/>	一般道路の順調情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
規制情報の表示	<input checked="" type="checkbox"/>	交通規制情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
駐車場情報の表示	<input type="checkbox"/>	駐車場情報を地図上に表示するかどうかを設定します。

☒ : お買い上げ時の設定です。

ナビゲーションの設定をする

本機のナビゲーションに関する項目を設定します。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする



2 [ナビ]にタッチする



3 設定する項目にタッチする







設定できる項目は以下のとおりです。

*: お買い上げ時の設定です。

● 地図

項目	設定	説明
地図色 / 文字サイズ	地図色: 1*/2 文字サイズ: 小 / 中 / 大* 地図色昼夜切替: 昼色に固定 / 夜色に固定 / 自動* / 時刻連動	地図色、文字サイズと地図表示の設定をします。(→ P.107)
ランドマーク表示	—	地図に表示するランドマークを設定します。(→ P.109)

項目	設定	説明
登録地点表示	—	地図に表示する登録地点を設定します。表示したい登録地点のカテゴリにタッチします。もう一度タッチすると選択を解除します。[表示オフ]にタッチするとすべて表示しません。
VICS 情報表示	—	地図に表示する VICS 情報を設定します。(→ P.104)
自転車マーク	 /  / 	自転車マークのデザインを設定します。
走行軌跡の表示	ON*/OFF	走行軌跡を表示するかどうかを設定します。(→ P.108)
走行軌跡を消去	—	記憶されている走行軌跡を消去します。(→ P.108)
地図の向き	ノースアップ / ヘディングアップ* / 3Dビュー	地図の向きを設定します。
地図の向き (小画面)	ノースアップ / ヘディングアップ* / 3Dビュー	小画面での地図の向きを設定します。
フライビューマップ表示	ON*/OFF	フライビューマップを表示するかどうかを設定します。
マップコードの表示	ON*/OFF	スクロール画面で表示されるマップコードを表示するかどうかを設定します。
緯度・経度の表示	ON*/OFF	スクロール画面で表示される緯度・経度を表示するかどうかを設定します。
盗難多発地点表示	ON*/OFF	盗難多発地点 (盗難マーク) を表示するかどうかを設定します。 ・縮尺が 200m 以下の地図表示のとき、盗難が多発している場所を赤色、橙色、黄色で区分して表示します。

項目	設定	説明
冠水注意地点表示	ON*/OFF	冠水注意地点 () を表示するかどうかを設定します。 ・縮尺が 200 m 以下の地図表示のとき、豪雨時に一時的に道路が冠水し通行に支障・危険をもたらすおそれがある場所を表示します。 ・冠水注意ポイント表示は一部地域を除く都道府県で表示対応しています。
現在地修正	自転車位置や向きがずれたときに、地図上の自転車位置と向きを修正します。 (→ P.108)	

● 案内

項目	設定	説明
案内中の音量調整	ON*/OFF	「ON」に設定すると、ナビの音声案内 / インターナビ音声 / 後方車両お知らせ音声案内中は、VOL キーでも音量調整ができるようになります。
案内音声の音量	1 ~ 10* ~ 20	案内音声の音量を設定します。 インターナビ音声の音量は 150 ページの「インターナビ音声の音量」をご覧ください。
案内音声音量の車速連動	ON*/OFF	案内音量設定と車速に応じて、案内音量を自動で調整するかどうかを設定します。
案内警告音の出力	ON*/OFF	案内警告音を出力するかどうかを設定します。
ルート案内音声の出力	ON*/OFF	ルート案内時の案内音声を出力するかどうかを設定します。
合流 / 踏切 / 車線案内音声の出力	常に OFF: 音声を出力しません。 ルート案内時のみ ON: ルート案内時のみ、音声を出力します。 常に ON*: 音声を出力します。	
盗難多発地点音声案内	ON*/OFF	盗難多発地点の音声案内をするかしないかを設定します。

項目	設定	説明
進入時逆走注意喚起	ON*/OFF	高速道路 / 有料道路入口を走行しているときに逆走注意喚起を案内するかどうかを設定します。(→ P.57)
起動時逆走注意喚起	ON*/OFF	本機の電源をオンにしたときに逆走注意喚起を案内するかどうかを設定します。(→ P.57)
レーン情報の表示	ON*/OFF	レーン情報を表示するかどうかを設定します。(→ P.33)
方面看板の表示	ON*/OFF	方面看板を表示するかどうかを設定します。(→ P.33)
高速道分岐イラストの表示	ON*/OFF	高速道分岐イラストを表示するかどうかを設定します。(→ P.58)
交差点案内図の表示	ON*/OFF	交差点案内図を表示するかどうかを設定します。(→ P.58)
ETC レーンの表示	ON*/OFF	料金所に近づいたときに ETC レーン案内を表示するかどうかを設定します。(→ P.59)
AV 画面時の地図割り込み	ON*/OFF	AV 画面表示中に案内ポイントに近づいたときに、ルート案内画面を割り込ませるかどうかを設定します。
目的地方向表示	ON*/OFF	自車位置から目的地方向に赤い線が表示されます。この赤い線を表示するかしないかを設定します。
ルート学習	ON*/OFF	自宅から半径 2km 以内でナビが案内するルートと違うルートを数回走行していると、ナビが学習し実際に走行するルートを学習します。この学習結果をルート探索時に使用するかしないかを設定します。
ルート学習初期化	学習したルートを初期化します。タッチするとメッセージが表示されます。 [はい] にタッチすると初期化が開始されます。	



- ・地図を更新すると学習したルートは消去されます。

● 探索

項目	設定	説明
優先する探索条件	インターネット*、標準、距離、高速、一般優先、高速 / 距離	優先する探索条件を設定します。 (→ P.52)
インターネット探索条件	この設定については、153 ページをご覧ください。	
道幅の広い道路	優先しない：道幅を考慮せずルートを探します。 優先する*：道幅の広い道路を優先して通るルートを探します。 最優先する：道幅の広い道路を最優先して通るルートを探します。	
スマート IC を利用した探索	ON/OFF*	スマート IC を利用した探索を行うかどうかを設定します。
フェリーを利用した探索	ON/OFF*	フェリーを利用した探索を行うかどうかを設定します。
渋滞を考慮したオートルート	ON*/OFF	渋滞を考慮した探索を行うかどうかを設定します。渋滞を考慮した探索はインターネットナビ機能を使用します。

- ・スマート IC では、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、これらはルート探索では考慮されない場合があります。ご利用の際はご注意ください。

● ETC

ETC の設定については 158 ページをご覧ください。

地図表示を設定する

地図の文字サイズや地図色など地図表示の設定をします。

1 「地図」の「地図色 / 文字サイズ」にタッチする



2 設定したい項目にタッチする



地図色：

地図の表示色を設定します。

文字サイズ：

小、中、大から文字サイズを設定します。

地図色昼夜切替：

【自動】：

車両のライトスイッチに連動して自動的に地図色を切り替えます（ライト消灯時には昼色、ライト点灯時には夜色）。

【昼色に固定】：

常に昼色の地図を画面に表示します（昼画面）。

【夜色に固定】：

常に夜色の地図を画面に表示します（夜画面）。

【時刻連動】：

日没と日出で昼と夜画面を切り替えます。

走行軌跡の表示を設定する

地図画面に走行軌跡を表示するかどうかを設定します。走行軌跡は消去することもできます。

- 1 「地図」の「走行軌跡の表示」にタッチする



- [ON] :
走行軌跡を表示します。
- [OFF] :
走行軌跡を表示しません。

走行軌跡を消去する

- 1 「地図」の「走行軌跡を消去」にタッチする



メッセージが表示されます。

- 2 「はい」にタッチする



- 走行軌跡は、現在地より過去 1000km の軌跡が保存されています。1000km を超えると、古い軌跡から自動的に消去されます。
- 「走行軌跡の表示」を“OFF”に設定しても、保存されている走行軌跡は消去されません。

自車の現在位置を修正する

地図の表示が実際の自車の位置や向きとずれたときに、地図の自車位置と向きを修正します。

- 1 「地図」の「現在地修正」にタッチする



地図が表示されます。

- 2 地図をスクロールして、自車マークを
実際の位置に合わせる（位置を修正）



- 3 「向きを修正」にタッチする

- 4 左向き または 右向き にタッチして、自車の向きを設定する（向きを修正）



- 5 「決定」にタッチする



- 表示されているスクロール地図画面は、縮尺を変えることができます。（→ P.34）
- 手順 5 で「決定」にタッチする前なら、[位置を修正] または [向きを修正] にタッチして、何でも自車位置や向きを修正しなおすことができます。
- 手順 5 で「決定」にタッチする前に「戻る」にタッチすると、修正した自車位置や向きは破棄されて、ナビ設定に戻ります。

地図に表示するランドマークを設定する

地図に表示するランドマークの種類を設定します。ランドマークは、ガソリンスタンド/コンビニエンスストア/ファミリーレストラン/ファーストフードについては、500m以下のスケールで表示されます。その他のランドマークは200m以下のスケールで表示されます。

1 「地図」の「ランドマーク表示」にタッチする



2 設定するパターンにタッチする



3 表示するランドマークのジャンルにタッチする



タッチするとチェックマークが付きます。もう一度タッチすると、選択が解除されます。さらにジャンルの分類を選択する場合は、ジャンル名にタッチすると分類が表示されます。設定したい項目にタッチします。



表示させたいパターン（1～3）にタッチすると、地図上に選択したパターンのランドマークが表示されます。



- [表示オフ]にタッチするとすべてのランドマークが表示されなくなります。

サウンドの設定をする

音響効果や音質、オーディオ効果など、本機のサウンドに関する項目を設定します。



- サウンドの設定はAVソースを選択しているときに行ってください。ソースがオフ（POWER OFF）のときは、サウンドの設定はできません。
- ハンズフリーの発信、着信、通話中はサウンドの設定はできません。

1 【MENU】を押して「設定／情報」にタッチする



2 「サウンド」にタッチする



3 設定する項目にタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

*：お買い上げ時の設定です。

項目	設定	説明
車両タイプ	車両タイプを設定します。 (→ P.110)	
リスニングポジション	リスニングポジションを設定します。 (→ P.110)	
イコライザー	音質を設定します。 (→ P.111)	

項目	設定	説明
バランス / フェーダー	—	◀ または ▶ にタッチして左右のバランスを、▲ または ▼ にタッチして前後のバランスを調整します。 [センターに戻す]: 左右 / 前後ともに中央になります。
Drive Equalizer +	ON*/OFF	ON に設定すると車速と AV 音量に応じて音質を自動で調整します。
バスブースト	OFF*/LEVEL 1 / LEVEL 2 / LEVEL 3	低音を増強するレベルを設定します。
スペースエンハンサー	OFF*/SMALL / MEDIUM / LARGE	実際の車室よりも広い仮想空間での音響効果を作り出します。ここでは、仮想空間の広さを設定します。 ソースがラジオ (AM / FM / 交通情報) のときは設定できません。
サウンドライザー	OFF*/LOW / MIDDLE / HIGH	実際のスピーカーの位置よりも高い位置から音が聞こえるような音響効果を作り出します。ここでは、仮想スピーカーの位置 (高さ) を設定します。
リアライザー	ON*/OFF	ON に設定するとぼやけた音をはっきりさせて、よりリアリティ感のある音にします。圧縮された音楽に効果的です。
ソースレベル	—	各 AV ソースの音量を揃えます。 (→ P.112)

車両タイプを設定する

車両のタイプに適した音場になるよう設定します。

1 [車両タイプ] にタッチする



2 車両のタイプにタッチする



リスニングポジションを設定する

車に乗っている人にとってより良い音場になるように、リスニングポジションを選択します。リスニングポジションを選択すると、最適な DTA (Digital Time Alignment) が設定されます。



- この設定を行う前に、車両タイプを設定してください。
- DTA とは、実際のリスニングポジションから各スピーカーまでの距離が等しくなるように、スピーカーの仮想位置を調整する機能です。

1 [リスニングポジション] にタッチする



2 設定するリスニングポジションにタッチする



選択したリスニングポジションに合った DTA (Digital Time Alignment) が設定されます。

プリセットイコライザーを設定する

ジャンル別に設定されたプリセットイコライザーをソースごとに設定します。

- 1 設定したいソースを選ぶ
- 2 「イコライザー」にタッチする



- 3 「プリセット選択」にタッチする



- 4 設定したいプリセットイコライザー（ジャンル）にタッチする



手順1で選択したソースに設定されます。

ユーザーイコライザーを設定する

ユーザー独自のイコライザーカーブを調整し、ソースごとに設定します。

ジャンル別に設定されたプリセットイコライザーを呼び出してイコライザーカーブを調整することもできます。

- 1 設定したいソースを選ぶ
- 2 「イコライザー」にタッチする



- 3 画面を指でなぞる



「フラットにする」:

すべての音域をフラットにします。



- 調整したい周波数を選んでタッチし、 / にタッチしてレベルを調整することもできます。

■ プリセットイコライザー（ジャンル）をベースにイコライザーカーブを調整する

- 1 イコライザー画面で「プリセット選択」にタッチする



2 ベースにしたいプリセットイコライザー（ジャンル）にタッチする



3 調整したい周波数を選んでタッチし、▲ / ▼ にタッチしてレベルを調整する



選択しているソースに設定されます。

調整したイコライザーカーブを保存する

ユーザー独自で調整したイコライザーカーブをプリセットイコライザーの USER1 ~ 4 に保存できます。

- 1 イコライザーカーブを調整する
- 2 [USER プリセット保存] にタッチする



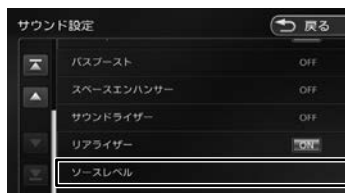
3 保存先にタッチする



ソースの音量レベルを設定する

各ソースの音量をそろえます。

1 [ソースレベル] にタッチする



2 + または - にタッチして、音量を調整する



[初期値に戻す] :

ソースの音量レベルを初期設定に戻します。



- 「音楽 DISC」の音量レベルは固定です。
- [iPhone との接続方法] を "Bluetooth" にしているときは、iPod ソースと Bluetooth AUDIO ソースの音量レベル設定は「iPod/Bluetooth AUDIO」で調整してください。

システムの設定をする

本機のシステムに関する項目を設定します。

1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする

2 【システム】にタッチする



3 設定する項目にタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

*：お買い上げ時の設定です。

● 音量

項目	設定	説明
スターターボリューム	動作しない* / 更新間隔：速 / 更新間隔：中 / 更新間隔：遅	エンジンスイッチオン時に AV の音量を一定量下げます。エンジンスイッチオフ時の音量に自動で戻すまでの間隔を設定します。
電話送話音量	1 ~ 11* ~ 21	送話音量を調整します。
電話受話音量	0 ~ 15* ~ 40	受話音量を調整します。
電話発着信音量	0 ~ 15* ~ 40	発着信音量を調整します。

● 表示

項目	設定	説明
画面の明るさ	イルミ OFF：-4 ~ 0* ~ +4 イルミ ON：-4 ~ 0* ~ +4	画面の明るさを調整します。「イルミ OFF」は車両のライトスイッチがオフのときに、「イルミ ON」はライトスイッチがオンのときに調整してください。

項目	設定	説明
映像画面の時計表示	ON*/OFF	映像画面表示中に時計を表示するかどうかを設定します。
映像画面以外の時計表示	ON*/OFF	映像画面以外で、時計を表示するかどうかを設定します。

● カスタマイズ

項目	設定	説明
オプションボタン登録	オプションボタンに機能を登録します。(→ P.116)	
ショートカットボタン登録	QUICK 画面のショートカットボタンに機能を割り当てます。(→ P.32)	
ステアリングリモコンカスタマイズ	ステアリングリモコンのキーに割り当てる機能を割り当てなおします。(→ P.181)	
オープニング画面カスタマイズ	オープニング画面の画像を変更することができます。(→ P.29)	

● 車両

項目	設定	説明
車両ナンバー	軽 / 5・7* / 3/1	車両ナンバーの分類番号を設定します。ここで設定した分類番号で、有料道路の通行料が算出されます。
リアカメラ次回表示ビュー (リアワイドカメラ接続時のみ)		リアカメラの映像の表示方法を設定します。(→ P.177)
フロントカメラ自動表示モード設定 ^{*1}	しない / 速度連動 / 登録地点連動*	フロントカメラの映像に自動で切り替える方法を設定します。
フロントカメラインジケータ表示 ^{*1}	ON*/OFF	フロントカメラのインジケータアイコンを表示するかしないかを設定します。
後退駐車サポート ^{*2}	ON*/OFF	後退駐車サポートをオン / オフします。
後退駐車サポート ^{*3}	OFF / まっすぐ駐車表示 / かんたん駐車ガイド*	後退駐車サポートの方法を設定します。OFF に設定すると後退駐車サポートをオフにします。

※ 1：フロントカメラ接続時のみ

※ 2：リアカメラ de あんしんプラス 2 接続時のみ

※ 3：リアカメラ de あんしんプラス 3 接続時のみ

項目	設定	説明
後退出庫サポート ※2※3※4	ON*/OFF	後退出庫サポートをオン/オフします。
後退出庫サポート 警報頻度※3	高い*/中間/ 低い	後退出庫サポートを警報する感度を設定します。
後方死角サポート ※2※3※4	ON*/OFF	後方死角サポートをオン/オフします。
車線キープサポート ※2※4	ON*/OFF	車線キープサポートをオン/オフします。
後方車両お知らせ ※3	ON*/OFF	後退車両お知らせをオン/オフします。
後方車両お知らせ 開始速度※3	60 km/h*/ 80 km/h/ 100 km/h/ 120 km/h	後方車両お知らせを開始する速度を設定します。
後方車両お知らせ 検知範囲※3	狭い/標準 */広い	後方車両お知らせをする範囲を設定します。
運転支援警報音 ※2※3※4	大/中*/小/ 消	運転支援システム(後退出庫サポート、後方死角サポート、車線キープサポート)の警報音の出力レベルを設定します。
運転支援お知らせ音声 ※3	ON*/OFF	後方車両お知らせの音声案内をオン/オフします。
運転支援お知らせ 音声音量※3	1～10*～ 20	後方車両お知らせの音声案内の音量を調整します。
パーキング センサー表示 割り込み※5	ON*/OFF	カメラ映像画面以外で表示されるパーキングセンサー表示の割り込みをするかしないかを設定します。

※2：リアカメラ de あんしんプラス2 接続時のみ

※3：リアカメラ de あんしんプラス3 接続時のみ

※4：リアカメラ de あんしんプラス接続時のみ

※5：パーキングセンサー接続時のみ



- 「車両」に表示される項目は、「車両ナンバー」以外は別売の機器が接続されているときに表示されます。

● その他

項目	設定	説明
セキュリティ	ON*/OFF	セキュリティ機能をオン/オフします。
セキュリティ インジケータ	ON*/OFF	エンジンスイッチをオフにしたときにセキュリティインジケータを点滅させるかどうかを設定します。
操作音の出力	ON*/OFF	操作音の出力をするかしないかを設定します。
iPhone との 接続方法	USB*/ Bluetooth	iPod ソースを使うときの iPhone または iPod touch の接続方法を設定します。
表示言語	日本語*/ 英語/韓国 語/中国語 (簡体)/ 中国語(繁体)	本機の表示言語を設定します。
音声言語	日本語*/ 英語	本機の案内音声言語を設定します。
オープンソース ライセンス	ライセンスを表示します。	
Gracenote データベース	Gracenote データベースを更新、初期化するメニューが表示されます。 (→ P.96)	
設定データの 書き出し	設定を SD カードに保存します。	
設定データの 読み込み	書き出した設定データを本機に読み込みます。	
SD カード 初期化	SD カードの初期化を行います。SD カード内のデータは、すべて消去されます。	
システムの 初期化	本機に登録したデータ(登録地点、検索履歴など)を消去し、変更した設定をお買い上げ時の設定状態に戻します。	
販売店ダイア グ	販売店向けのメニューです。	

システムを初期化する

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 「その他」の「システムの初期化」にタッチして、「はい」にタッチする



- システムの初期化を行ったときは、インターナビシステム設定のフレーム No. と暗証番号も消去されます。本機を継続してご使用になる場合はフレーム No. と暗証番号を再度入力してください。

設定を SD カードに保存する

ナビ設定、システム設定、カメラ設定、サウンド設定や TV 設定、ラジオ設定など各 AV ソースの設定を SD カードに保存（書き出し）することができます。

次の項目は、SD カードに保存（書き出し）できません。

- センサーの学習データ
- インターナビ 設定
- 電話音量設定（送話、受話、発着信）
- 車両ナンバー設定

- 1 「その他」の「設定データの書き出し」にタッチして、「はい」にタッチする



SD カードに保存されると自動で再起動します。

設定データを本機に読み込む

- 1 「その他」の「設定データの読み込み」にタッチして、「はい」にタッチする



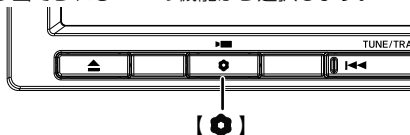
読み込みが終了すると自動で再起動します。



- 次の項目は、SD カードに保存（書き出し）した設定データを読み込んだときに初期化されます。
 - 走行軌跡データ
 - 目的地または経由地の検索履歴
 - Bluetooth 機器の登録
 - 本機のハンズフリー電話帳 / 着信履歴 / 不在着信履歴 / 発信履歴 / リダイヤル番号
 - ナビのデバイス名 (Bluetooth)
 - PIN コード (Bluetooth)

オプションボタンに機能を割り当てる

フロントパネルの【●】に機能を割り当てます。割り当てられる 7 つの機能から選択します。



フロントカメラを接続している場合は、「フロントカメラ切替」機能に設定されています。

1 「カスタマイズ」の【オプションボタン登録】にタッチする



2 割り当てたい機能にタッチする



自宅に戻る

自宅を目的地にしてルート案内を開始します。

現在地点登録

現在の地点を登録します。

右画面地図

右画面地図の表示 / 非表示を押すたびに切り替えます。

ミュート

画面表示を変えずに AUDIO ソースの音声出力をする、しないを押すたびに切り替えます。

昼夜切替

画面の輝度を昼（通常） / 夜（減光）と切り替えます。地図の色、画質調整値、画面の明るさが押すたびに切り替わります。ナビ設定の地図色昼夜切替が「自動」に設定されているときは、画面の輝度に連動して切り替わります。

ドライブレコーダー静止画撮影

ドライブレコーダーの静止画を撮影します。この項目はドライブレコーダーが接続されているときのみタッチできます。

フロントカメラ切替

フロントカメラの映像に切り替わります。この項目はフロントカメラが接続されているときのみ表示されます。

セキュリティ機能を設定する

盗難防止対策のため、セキュリティ機能を設定することができます。

セキュリティ機能は、セキュリティコードとセキュリティインジケータがあります。

セキュリティの設定をする

セキュリティ設定は本機をバッテリーから外すと、再度接続したときにセキュリティコードを入力しないと本機が起動しないように設定するものです。

セキュリティコード（5桁）は、付属のセキュリティカードに記載されています。セキュリティカードはなくさないように保管してください。なくしてしまった場合は、Honda 販売店までお問い合わせください。また、セキュリティコードは変更することはできません。

1 【MENU】を押して「設定 / 情報」にタッチする



2 「システム」にタッチする



3 「その他」の【セキュリティ】にタッチする



【ON】：
セキュリティ機能をオンにします。

【OFF】：
セキュリティ機能をオフにします。

セキュリティインジケータの設定をする

セキュリティインジケータをONに設定すると、エンジンスイッチをオフにしたときに、赤く点滅します。ただし、セキュリティの設定（上記）が「OFF」のときは「ON」に設定しても点滅しません。



1 「その他」の【セキュリティインジケータ】にタッチする



【ON】：
エンジンスイッチオフ時にセキュリティインジケータを赤く点滅させます。

【OFF】：
エンジンスイッチオフ時にセキュリティインジケータを点滅させません。

バージョンを確認する

地図やソフトウェアなど、本機に収録されているデータのバージョンを確認します。

1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする



2 【情報】にタッチする



3 【バージョン】にタッチする



バージョン情報が表示されます。

Bluetooth 機器の登録と設定

本機は、Bluetooth 対応機器（スマートフォン、携帯電話、オーディオプレーヤーなど）を登録して、ハンズフリー通話や Bluetooth オーディオの再生ができます。

■ Bluetooth 接続中アイコンについて

Bluetooth 接続中はインジケータアイコンが本機の画面に表示されます。



Bluetooth 接続中アイコン



- Bluetooth 機器は 5 台まで登録できます。6 台目を登録しようすると接続頻度の低い機器を削除して登録します。
- Bluetooth 機器のバッテリー残量と電波の受信状態は、実際の携帯電話の表示と一致しない場合があります。
- Bluetooth の対応プロファイルについては、213 ページをご覧ください。
- 本機で接続を確認している携帯電話は以下の Web サイトをご確認ください。<https://www.honda.co.jp/navi/support/>
- 電話帳登録中に [終了] にタッチすると登録を中断します。
- 電話帳の登録はここで [いいえ] にタッチしても後から登録できます。
- 電話帳は最大 1000 件分（1 件あたり最大 5 番号まで）の電話番号を本機に登録することができます。
- 電話番号情報のないデータは本機に登録できません。

Bluetooth 機器を登録する

本機で Bluetooth 機器を利用できるように登録（ペアリング）します。



- iPhone/iPod touch を登録する場合は、120 ページをご覧ください。
- 手順 2 で Bluetooth 機器から本機を選ぶときの名前を変えることができます。（→ P.123）

1 登録する Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする

2 Bluetooth 機器で “Gathers” を選ぶ

パスキーを確認する画面が表示されます。Bluetooth 機器の画面に PIN コードを入力する画面が表示されたときは、119 ページをご覧ください。

3 [はい] にタッチする



■ A2DP に対応している機器の場合

「この Bluetooth 機器と BT Audio*/ アプリケーション連携接続しますか？」と表示されます。

* Bluetooth AUDIO

[はい] :

ハンズフリー接続、Bluetooth AUDIO 再生、本機対応のスマホアプリケーションを Bluetooth 接続で使用します。

[いいえ] :

ハンズフリー接続のみとなります。

■ PBAP に対応している機器の場合

「この Bluetooth 機器の電話帳を登録しますか？」と表示されます。

[はい] :

電話帳の登録が始まります。機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。アクセス許可の操作を行うと電話帳の登録が始まります。

【いいえ】：
電話帳の登録はしません。

登録と接続が完了すると、本機の画面に Bluetooth 接続中アイコンが表示されます。



- 電話帳の登録で【いいえ】を一度選択すると、登録したい機器側の「連絡先の共有」設定がオフになる場合があります。後から電話帳を登録するときに登録できません。登録したい機器側で「連絡先の共有」設定をオンにすると電話帳を登録することができます。

Bluetooth 機器の画面に PIN コードを入力する画面が表示されたら

1 本機の PIN コードを Bluetooth 機器に入力する

初期設定は「0000」に設定されています。本機の PIN コードは、「Bluetooth 設定」から確認できます。(→ P.120)

以降の操作は Bluetooth の対応プロファイルにより異なります。
118 ページの「A2DP に対応している機器の場合」と 118 ページの「PBAP に対応している機器の場合」をご覧ください。

登録と接続が完了すると、本機の画面に Bluetooth 接続中アイコンが表示されます。

2 台目を登録するときは

2 台目を登録するときは、パスキーを確認した後または PIN コードを入力した後にハンズフリーの接続番号を選ぶ画面が表示されます。

1 ハンズフリーの接続番号を選ぶ



ハンズフリー 1/ ハンズフリー 2 :

発信や着信に使用します。

接続しない :

機器の登録のみで、発信や着信はできません。

以降の操作は Bluetooth の対応プロファイルにより異なります。

118 ページの「A2DP に対応している機器の場合」と 118 ページの「PBAP に対応している機器の場合」をご覧ください。

登録と接続が完了すると、本機の画面に Bluetooth 接続中アイコンが表示されます。

オートペアリング機能で登録する

iPhone または iPod touch を本機に USB 接続すると、オートペアリングの機能がはたらき、簡単に iPhone または iPod touch を登録できます。オートペアリング機能は、Bluetooth 設定でオフにすることもできます。(→ P.120)



- 登録ができない場合は 118 ページの登録方法で登録してください。

- 1 iPhone または iPod touch の Bluetooth 設定をオンにする
- 2 iPhone または iPod touch を USB ケーブルで接続する
接続方法は 86 ページをご覧ください。
本機に次の画面が表示されます。
- 3 デバイス名とパスキーを確認し、[はい] にタッチする



以降の操作は Bluetooth の対応プロファイルにより異なります。

118 ページの「A2DP に対応している機器の場合」と 118 ページの「PBAP に対応している機器の場合」をご覧ください。

登録と接続が完了すると、本機の画面に Bluetooth 接続中アイコンが表示されます。

2 台目の登録の場合は、手順 3 で [はい] にタッチして 119 ページの「2 台目を登録するときは」の操作を行ってください。



- オートペアリング機能をオフにして本機に登録する場合は、118 ページの手順 1 から行ってください。

Bluetooth の設定をする

- 1 【MENU】を押して [設定 / 情報] にタッチする



- 2 [Bluetooth] にタッチする



Bluetooth 設定画面が表示されます。

設定できる項目は以下のとおりです。

*：お買い上げ時の設定です。

項目	設定	説明
Bluetooth	ON*/OFF	Bluetooth 機能をオン / オフします。オフにすると確認メッセージが表示されます。
デバイス接続	—	本機に Bluetooth 機器を接続します。 (→ P.121)
PIN コード	—	現在の本機の PIN コードが表示されます。また、本機の PIN コードを変更します。 (→ P.122)
ナビのデバイス名	—	現在の本機のデバイス名が表示されます。また、本機のデバイス名を変更します。 (→ P.123)
ナビのデバイスアドレス	—	本機のデバイスアドレスが表示されます。
オートペアリング	ON*/OFF	オートペアリング機能を設定します。
着信の自動応答	ON/OFF*	着信時に、自動的に通話可能になります。

登録した機器を接続 / 解除する

Bluetooth 機器を接続する

1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする

2 【Bluetooth】にタッチする



3 【デバイス接続】にタッチする



4 接続する Bluetooth 機器にタッチする



5 接続方法にタッチする



【ハンズフリー 1】 / 【ハンズフリー 2】 :
ハンズフリー電話を使用します。

【BT Audio/ アプリケーション連携】 :
Bluetooth AUDIO 再生と本機対応のスマートフォン連携アプリを Bluetooth 接続で使

Bluetooth 機器の接続を解除する

1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする

2 【Bluetooth】にタッチする



3 【デバイス接続】にタッチする



4 解除する Bluetooth 機器にタッチする



5 接続を解除する方法にタッチして、【閉じる】にタッチする



・チェックマークがすべて外れていれば、ハンズフリー、BT Audio/ アプリケーション連携の両方を解除したことになります。



登録した機器を削除する

本機に登録した Bluetooth 機器を削除します。

- 1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする

- 2 【Bluetooth】にタッチする



- 3 【デバイス接続】にタッチする



- 4 【削除】にタッチする



- 5 削除する Bluetooth 機器を選んでタッチし、【削除】にタッチする

複数選択することもできます。



【全て選択】：

リスト内のすべての機器を選択します。

【全て解除】：

リスト内のすべての機器の選択を解除します。

- 6 【はい】にタッチする

選択した機器が削除されます。

PIN コードを変更する

接続する Bluetooth 機器に合わせて、本機の PIN コードを変更できます。

- 1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする

- 2 【Bluetooth】にタッチする



- 3 【PIN コード】にタッチする



- 4 PIN コードを入力して【決定】にタッチする



PIN コードが変更されます。

⌫：

カーソルの前にある文字を消去します。



・入力できる PIN コードは 4 桁です。

本機のデバイス名を変更する

本機に Bluetooth 機器を登録（ペアリング）するときに選択するデバイス名を変更することができます。

1 「ナビのデバイス名」にタッチする



2 デバイス名を入力して「決定」にタッチする



デバイス名が変更されます。

【小文字】：

アルファベットの小文字を入力できます。



- デバイス名は 20 文字まで入力できます。入力できる文字はアルファベット（大文字、小文字）、スペースと数字です。

ハンズフリーを使う

本機に登録（ペアリング）した Bluetooth 対応携帯電話またはスマートフォンでハンズフリー通話を行うことができます。

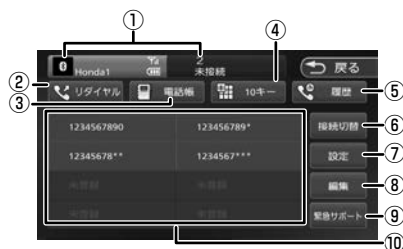
電話メニューを表示する

- 1 【MENU】を押して【電話】にタッチする



電話メニューが表示されます。

画面の見かたと操作



① ハンズフリー 1/ハンズフリー 2

- 2台登録している場合は、2台とも待ち受け状態になります。電話をかける場合は1または2にタッチして接続機器を選択してください。
- プリセット、履歴、電話帳などは選択されている機器の内容を表示しています。
- 接続した Bluetooth 機器の電波受信状態が表示されます。
- 接続した Bluetooth 機器のバッテリー残量が表示されます。
- デバイス名が表示されます。

② 【リダイヤル】

最後に電話をかけた番号に発信します。
(→ P.129)

③ 【電話帳】

電話帳を表示します。(→ P.127)

④ 【10 キー】

電話番号を入力します。(→ P.129)

⑤ 【履歴】（PBAP 対応機器のみ表示）

PBAP 対応機器の場合は、発信、着信、不在着信履歴から発信することができます。
(→ P.127)

⑥ 【接続切替】

Bluetooth デバイス接続画面を表示します。
(→ P.121)

⑦ 【設定】

Bluetooth 設定画面を表示します。(→ P.120)

⑧ 【編集】

プリセットダイヤルに電話番号を登録します。
(→ P.126)

⑨ 【緊急サポート】

緊急サポート画面を表示します。
(→ P.154)

⑩ プリセットダイヤル

プリセットに登録された番号に発信します。
(→ P.125)




- Bluetooth 機器のバッテリー残量と電波の受信状態は、実際の Bluetooth 機器の表示と一致しない場合があります。
- プリセット、履歴、電話帳などは現在接続している機器が対象です。

ハンズフリーで電話を受ける / 切る


電話を着信すると、着信画面が表示されます。

1 にタッチする



 :
着信中にタッチすると着信を拒否します。



 :
プライベート通話（携帯電話）とハンズフリー通話を切り替えます。



- 2台登録している場合は、2台とも待ち受け状態になっています。着信時、着信があった機器のデバイス名は表示されません。待ち受け中の機器をご確認ください。
- 着信中、通話中画面から地図画面またはAV画面に切り替えると、画面左下に[着信中]または[通話中]ボタンが表示されます。

2 通話が終わったら、 にタッチする

プリセットダイヤルを使う

プリセットダイヤルから電話をかける

プリセットダイヤルに登録された電話番号に発信します。



あらかじめプリセットダイヤルに電話番号を登録しておく必要があります。(→ P.126)

- 1 電話画面を表示する (→ P.124)
- 2 発信するダイヤルにタッチして、[はい] にタッチする



選択した電話番号に発信されます。

発着信音量 / 送話音量:

 または  にタッチして発着信音量(0 ~ 40) または送話音量(1 ~ 21)を調整します。

プリセットダイヤルに電話番号を登録する

プリセットダイヤルに電話番号を登録します。

1 [編集] にタッチする



2 登録するプリセットにタッチする



3 登録方法にタッチし、電話番号を登録する



[電話帳から登録]：

登録する電話番号を電話帳から選んでタッチします。

[10キーで登録]：

電話番号を入力し、[登録] にタッチします。

プリセットダイヤルの登録を削除する

プリセットダイヤルに登録されている電話番号を削除します。

1 [編集] にタッチする



2 全て削除する場合 [全て削除] にタッチする



3 [はい] にタッチする

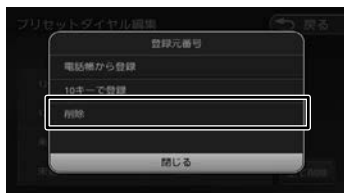
全てのプリセットダイヤルが削除されます。

■ 選んで削除する場合

1 削除したいプリセットにタッチする



2 [削除] にタッチする



3 [はい] にタッチする

選択したプリセットダイヤルが削除されます。

履歴から電話をかける

PBAP 対応機器の場合は、発信、着信、不在着信履歴から発信することができます。



- PBAP に対応していない機器は履歴から電話をかけることはできません。[履歴] も表示されません。

1 電話画面を表示する (→ P.124)

2 [履歴] にタッチする



機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。

アクセス許可の操作を行うと履歴データの取得が始まります。

3 [不在着信] / [着信] / [発信] のいずれかにタッチする



4 発信する履歴にタッチして、[はい] にタッチする



選択した電話番号に発信されます。

電話帳から電話をかける

電話帳から電話番号を選んで発信します。

1 [電話帳] にタッチする



2 発信する相手にタッチする



3 発信する電話番号にタッチして、[はい] にタッチする



選択した電話番号に発信されます。

PBAP 対応機器の電話帳を登録する

電話帳は最大 1000 件分（1 件あたり最大 5 番号まで）の電話番号を本機に登録することができます。



- 電話番号情報のないデータは本機に登録できません。

1 【電話帳】にタッチして電話帳を表示する



2 【登録】にタッチする



PBAP 対応機器の場合は電話帳の登録が始まります。

機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。

アクセス許可の操作を行うと電話帳の登録が始まります。



- Bluetooth 機器の登録（→ P.118）のときに、電話帳の登録で「いいえ」を選択すると、登録したい機器側の「連絡先の共有」設定がオフになる場合があります。後から電話帳を登録するときに登録できません。登録したい機器側で「連絡先の共有」設定をオンにすると電話帳を登録することができます。

電話帳を削除する

1 【電話帳】にタッチして電話帳を表示する



2 【削除】にタッチする



3 削除する電話番号を選んでタッチし、【削除】にタッチする

複数選択することもできます。



【全て選択】：

すべての電話番号を選択します。

【全て解除】：

すべての選択を解除します。

4 【はい】にタッチする

選択した電話番号が削除されます。

ダイヤルして電話をかける

1 [10キー] にタッチする



2 電話番号を入力して、[電話] にタッチする



3 [はい] にタッチする

入力した電話番号に発信されます。

リダイヤルで電話をかける

最後にかけた電話番号に発信します。

1 [リダイヤル] にタッチする



確認のメッセージと発信先の電話番号が表示されます。

2 [はい] にタッチする

前回の電話番号に発信されます。

地点情報画面から電話をかける

地点検索した場所に電話を発信します。

ここまでの手順 ▶ 地点の詳細情報画面を表示する (→ P.36)

1 [電話] にタッチして、[はい] にタッチする



電話が発信されます。



- 地点情報に電話番号が表示されていない場合は、発信できません。

ハンズフリー電話の音量を調整する

■ 発信中 / 着信中の音量調整

送話音量 (1 ~ 21) と発着信音量 (0 ~ 40) を調整できます。

■ 通話中の音量調整

送話音量 (1 ~ 21) と受話音量 (0 ~ 40) を調整できます。

1 [音量] または [受話] にタッチする

着信中画面の場合



- お使いの携帯電話によっては携帯電話からも受話音量調整が可能です。

Bluetooth オーディオ機器を再生する

本機に登録（ペアリング）した Bluetooth 対応オーディオプレーヤーを本機で再生することができます。

画面の見かたと操作

ここまでの手順

ソースを Bluetooth AUDIO に切り替える
(→ P.69)



- ① 曲名 / アルバム名 / アーティスト名
- ② ファイル番号
- ③ 再生時間 / 総再生時間
- ④ バッテリー残量
- ⑤ デバイス名

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
[デバイス切替]	接続する Bluetooth 機器を切り替えます。(→ P.121)
▶	再生します。
⏸	一時停止（ポーズ）します。
⏮ / ⏭	前または次のファイルを再生します（スキップ）。 タッチし続けると、早戻し（バックサーチ）または早送り（フォワードサーチ）します。
[リスト]	再生リストを表示します。
🔄 ALL	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。
🎲 OFF	タッチするたびにランダム再生モードが切り替わります。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。



- ・ Bluetooth 対応オーディオプレーヤーの機種によっては、操作ボタンや楽曲情報を表示できない場合があります。また、再生方法（スキップ操作やランダム再生モード切替など）を操作できない場合があります。
- ・ バッテリー残量は、実際の Bluetooth 対応機器の表示と一致しない場合があります。
- ・ バッテリー残量は、Bluetooth 対応オーディオプレーヤーをハンズフリー接続したときに表示されます。

● 本機への登録（ペアリング）

Bluetooth 機器の登録や接続については「Bluetooth 機器の登録と設定」をご覧ください。(→ P.118)

● 対応プロファイル

「Bluetooth について」をご覧ください。
(→ P.213)

インターナビを使う

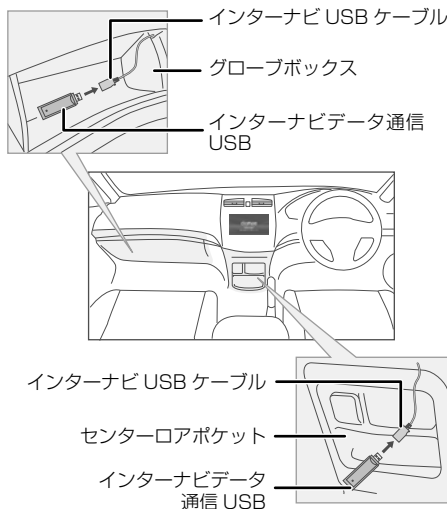
リンクアップフリーについて

インターナビの性能をフルに発揮するには、ナビゲーションシステムとサーバとの間でデータ通信を行う必要があります。リンクアップフリーにより、通信費無料でデータ通信が可能になります。



- ・リンクアップフリーを継続してお使いいただくには、車検時に Honda 販売店で更新手続きをしていただく必要があります。Honda 販売店以外で車検を受けられた場合は、別途更新手数料がかかります。詳しくは Honda 販売店にお問い合わせください。
- ・リンクアップフリーは、Honda が指定する通信事業者のデータ通信サービスを利用し、Honda がお客様にサーバとのデータ通信を所定の条件下で無料で提供するものです。本サービスの提供期間や通信品質については、Honda はその責任を負うものではありません。

接続先のインターナビ USB ケーブルは、車種により接続箇所が異なり、グローブボックスまたはセンターロアポケットなどにあります。



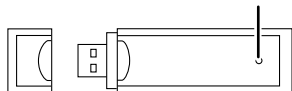
リンクアップフリー専用通信機器について

リンクアップフリーを利用するには、専用通信機器（インターナビデータ通信 USB）をナビゲーション本体のインターナビ USB ケーブルと接続し、正しく設定されている必要があります。



- ・通信の特性上、高速での移動中や基地局からの距離、電波をさえぎるものなどにより通信ができない場合があります。
- ・リンクアップフリー専用通信機器を他の車両・ナビゲーションシステム・その他の電子機器に接続してもデータ通信を行うことができません。上記接続を試みた結果、専用通信機器や接続した機器類に不具合が生じても、保証の対象とはなりません。
- ・専用通信機器は、必ずインターナビ USB ケーブルに接続してください。AV 再生用の USB メモリデバイスコードに接続しても、リンクアップフリーの機能をご利用いただけません。
- ・インターナビ USB ケーブルに他の USB 機器を接続しないでください。故障の原因になります。
- ・リンクアップフリー専用通信機器を高温の車内に放置すると、動作不良や故障の原因になりますのでご注意ください。

表示ランプ



インターナビデータ通信USB

● 表示ランプについて

ランプの状態	電波の状態
青点灯	電波強、待受け、通信中
緑点灯	電波弱、待受け、通信中
赤点灯	USIM エラー
黄点灯	電波サーチ
青点滅	電波強、通信確認中
緑点滅	電波弱、通信確認中
赤点滅	圏外
消 灯	非装着、非給電

サーバに接続する

以下の接続設定・確認操作は、基本的に Honda 販売店での販売時に行います。

会員 ID (フレーム No.) とパスワード (暗証番号) の入力

初めてサーバへ接続する場合は、Honda Total Care より発行される「登録完了のご案内」に記載されている「会員 ID (フレーム No.)」と「パスワード (暗証番号)」を入力します。

1 [Honda Total Care] にタッチして、[はい] にタッチする



2 [フレーム No. 設定] にタッチする



フレーム No. 設定画面が表示されます。

3 会員 ID (フレーム No.) を入力し、[決定] にタッチする



4 [暗証番号入力] にタッチする



暗証番号入力画面が表示されます。

5 4桁のパスワード (暗証番号) を入力し、[決定] にタッチする



認証が完了すると「暗証番号認証が完了しました。インターネットサービスを利用できます。」とメッセージが表示されます。



- ・ 会員 ID、またはパスワードが正しく入力されていない内容のメッセージが表示されたときは、Honda Total Care より発行される「登録完了のご案内」をご確認の上、手順 1～5 で正しく入力されているか確認してください。
- ・ 車種によっては会員 ID (フレーム No.) とパスワード (暗証番号) の入力はありません。

サーバ接続アイコンについて

サーバに接続しているときはナビの画面に「通信中」と表示されます。



Honda Total Care 画面の構成

Honda Total Care 画面は、Honda Total Care サービスを使うためのスタート地点です。ここからさまざまな機能にアクセスします。Honda Total Care 画面は地図画面で [Honda Total Care] にタッチすると、いつでも表示できます。

1 [Honda Total Care] にタッチする



Honda Total Care 画面が表示されます。

Honda Total Care 画面



① ダイレクトメニュー

Honda Total Care でよく使う機能を表示します。項目はカスタマイズすることができます。「ダイレクトメニューカスタマイズ」(→ P.151)

- 交通情報(→ P.134)
- ウェザー(→ P.136)
- 読み上げ再開(→ P.141)
- 交通情報読み上げ(→ P.135)
- ドライブの記録(→ P.141)
- 駐車場セレクト(→ P.140)

② メッセージセンター

Honda が発信するメッセージが表示されます。(→ P.142)

③ メニュー

Honda Total Care で利用できるメニューが表示されます。

- インターナビ 図形情報(→ P.143)
- カーカルテ(→ P.144)
- 駐車場セレクト(→ P.145)
- 位置付き安否連絡(→ P.146)
- 通行実績情報マップ(→ P.146)
- 安全運転コーチング(→ P.147)
- Myコース(→ P.147)
- 会員サイトと同期(→ P.148)

④ 販売店 / 任意保険

My ディーラー、任意保険の連絡先が表示されます。(→ P.149)

⑤ 緊急サポート

路上での事故や故障などのトラブルに対応する緊急サポートセンターの電話番号、現在地のマップコードが表示されます。(→ P.154)



- 「ダイレクトメニュー」「メニュー」の項目数や内容は、予告なく変更される場合があります。変更された場合は、「Honda Total Care メニューが更新されました。」というメッセージが表示されます。

交通情報を取得する

現在地やスクロールして表示した地点周辺の交通情報を取得することができます。目的地を設定した場合は、目的地方面の交通情報を取得して、地図上に表示できます。また、お客様からご提供いただいた情報（フローティングカー情報）から作成した交通情報（インターナビフローティングカー情報）やお使いのお車の条件にあった駐車場情報の提供も行います。

- 表示される情報は、交通規制、渋滞情報、簡易図形情報、駐車場情報、通行実績情報マップ、災害情報などです。
- 交通情報は、縮尺スケールが 10 m ～ 1 km（一般道は 10 m ～ 400 m）で表示されます。
- 情報を取得すると自動で表示されます。情報を手動で取得したいときは以下の手順で取得してください。手動で取得しても情報が何もない場合は表示されません。

1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [交通情報] にタッチする



地図を表示して、交通情報を取得します。

[取得中止]：

情報の取得を中止します。

取得した情報を地図に表示します。



- 交通情報に関する設定については、「インターナビの設定をする」(→ P.150)をご覧ください。
- 交通情報が収集されていない道路や VICS センターのメンテナンスなどにより、交通情報提供対象道路であっても交通情報が表示されない場合があります。

- 目的地を設定したときに、自動で目的地方面の交通情報を取得することができます。
- 探索条件をインターナビルートに選択していると交通情報の情報取得後、自動的に交通情報をもとにルートの再探索が行われます。

渋滞情報

VICS 情報（実線）
フローティングカーデータ（点線）

赤色 = 渋滞
橙色 = 混雑
水色 = 順調



予測リンク旅行時間情報

交通情報では、過去の情報から統計・予測処理を行って作成した予測リンク旅行時間情報が提供されます。予測リンク旅行時間情報は VICS を使ったルート探索や、到着予測時間に使用します。



- 予測リンク旅行時間情報が提供されている箇所においても、地図上に表示している渋滞、混雑、順調表示は予測情報ではありません。順調表示でも予測リンク旅行時間が長いとその箇所を避けるルートを案内したり、渋滞情報でも予測リンク旅行時間情報が短いとその箇所を通るルートを案内する場合があります。

駐車場情報を表示

ナビ設定の「VICS 情報の表示設定をする」(→ P.104)で駐車場情報の表示を表示する設定にしているときに駐車場情報を表示することができます。

交通情報を取得すると、駐車場のアイコンが表示されます。カーソルをアイコンに合わせると、駐車場の情報が表示されます。地図に表示される駐車場のアイコンの色によって、駐車場の空き状況がわかります。

駐車場アイコン	色	空き状況
	青	空き
	橙	混雑
	赤	満車
	黒	不明
	赤	閉鎖

インターナビフローティングカーシステム

お客様が走行した路線 / 時間の情報をナビゲーションシステムで記憶して、サーバに接続したタイミングでご提供していただいております。その情報(フローティングカー情報)を蓄積、編集処理を行い、該当路線の交通情報(インターナビフローティングカー情報)を作成します。フローティングカー情報は、交通情報受信時にサーバに通知します。また、サーバで作成されたインターナビフローティングカー情報も、交通情報受信時に交通情報と合わせて提供されます。都市高速などのジャンクションの手前では、フローティングカー情報をもとにして、車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。



- インターナビフローティングカー情報は、30 分以内に同じ道路を走行したデータがある場合はその情報を、ない場合には過去の同時刻帯のデータを統計処理した情報を提供しています。
- インターナビフローティングカー情報の対象となる道路は、全国約 36 万キロの道路区間です。生活道路や裏道などの全ての道路を対象とするものではありません。
- ご提供いただくフローティングカー情報は、お客様が特定できない形式に処理を行い、個人を特定するデータは保存されません。

災害情報

- 取得した交通情報に災害の情報が含まれているときは、地図上に災害警戒エリアを表示します。
- 縮尺スケールが 20 km 以下の場合のみ災害警戒エリア情報が表示されます。

交通情報読み上げ

交通情報を音声でお知らせします。

1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [交通情報読み上げ] にタッチする



「情報コンテンツを取得中です。」が表示され、交通情報を取得します。

【中止】:

情報の取得を中止します。

交通情報画面が表示されます。

3 リストから項目を選んで [読み上げ開始] にタッチする



リストにタッチすると画面が切り替わり、[読み上げ開始] ボタンが表示されます。



- [全件読み上げ] をタッチすると、表示中の全リストの内容を上から順番に音声で読み上げ、音声読み上げの情報に合わせて詳細情報を表示します。
- 項目にタッチすると詳細情報が表示されます。
- 音声読み上げ中に他の音声割り込んだ場合は、読み上げを停止し新規の割り込み音声を読み上げます。停止した読み上げ音声は手動で再開することができます。(→ P.141)

ウェザー情報を取得する

地図画面に表示される情報について

現在の天気と天気予報表示

現在地またはスクロール先の取得時の気象予報と3時間後の気象予報を表示します。ナビゲーション起動時は、現在地の気象情報が表示されます。



気象予報アイコン



気象警戒エリアの表示

ルート周辺の雨や雪、津波などの気象警戒エリアを地図上に表示します。

各アイコンが表示可能なスケールは「10 m（最小スケール）～20 km」となります。降雨・降雪、津波の気象情報がある気象警戒エリアは、ナビ地図上にアイコンが表示されます。



- 降雨・降雪のアイコンは、降水量・降雪量によって表示が変わります。

降水量	降雨アイコン	降雪量	降雪アイコン
1～4 mm		1～2 mm	
5～29 mm		3～4 mm	
30 mm 以上		5 mm 以上	

- 津波のアイコンは、予報の規模によって表示が変わります。

津波注意報	津波警報	大津波警報

- 気象情報を取得し、地図画面に戻ると、地図画面に気象予報アイコンが表示されます。気象予報アイコンには、地図をスクロールした地点の気象情報が表示されます（気象情報が取得できていない場合は表示されません）。
- 「ルート案内時連動取得」（⇒ P.150）で[全ての情報]を選んでいる場合は、ルート案内を開始したときに気象情報を自動で取得することができます。（初期設定は[全ての情報]に設定されています）。
- 地図上に降雨・降雪、津波のアイコンを表示させるには、「ウェザー設定」（⇒ P.151）の「気象警戒エリアの表示」が[ON]に設定されている必要があります。（初期設定は[ON]に設定されています）。
- また、[ON]に設定されている場合は、ナビゲーション起動後にアイコンが表示されます。
- 気象情報は、要求に応じてサーバから取得します。データが取得できていないときは、気象情報は表示されません。
- 本サービス内容は変更されることがあります。予告なく中断、停止される場合があります。
- 気象予報アイコンは、ナビゲーション起動時に表示されます。表示されている時刻の予報天気を示しています。
- 車のエンジンスイッチをオフしてから、次にナビゲーションが起動するまでの時間が約30分以内の場合、気象予報アイコンが表示されるまでしばらくかかることがあります。
- 気象予報アイコン、降雨・降雪、津波の情報表示の期限は以下の通りとなります。
 - 気象予報アイコン ⇒ 取得後30分
 - 降雨・降雪 ⇒ 提供時刻より30分
 - 津波 ⇒ 到達予想時刻から60分
- 地図スケールによって、表示されるアイコンは異なります。
- ウェザーに関する設定については、「ウェザー設定」（⇒ P.151）をご覧ください。

ダイレクトメニューからウェザー情報を取得する

1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [ウェザー] にタッチする



地図を表示して、天気情報を取得します。

[取得中止]：

情報の取得を中止します。

ウェザー取得情報画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



この画面は一定の時間が過ぎると消えます。

天気予報

- 情報が取得できていない場合、項目は表示されません。
- [マーク説明] をタッチすると、天気アイコンの説明を表示することができます。



警報・注意報

- 取得した気象情報に警報・注意報の情報が含まれているときは、発表日時、該当地域、警報・注意報の種類を表示します。



台風情報

- 取得した気象情報に台風の情報が含まれているときは、進路や詳細情報を表示します。
- 複数の台風情報を取得している場合は、[前の情報へ] / [次の情報へ] にタッチするたびに、台風情報 1 (進路図) ⇄ 台風情報 1 (詳細) ⇄ 台風情報 2 (進路図) ⇄ 台風情報 2 (詳細) ... の順で切り替わります。





- 各画面の「前の情報へ」/「次の情報へ」にタッチするたびに、天気予報（今日・明日）⇄ 警報・注意報 ⇄ 台風情報（進路図）⇄ 台風情報（詳細）⇄ 天気予報（今日・明日）…の順に切り替わります。
- ウェザー情報を取得する地点は、画面表示状態や設定の有無で異なります。
 - 目的地を設定しており、現在地の地図が表示されている場合：
 - 目的地周辺の天気が表示されます。
 - 目的地を設定しておらず、現在地の地図が表示されている場合：
 - 現在地周辺の天気が表示されます。
 - 地図がスクロールされている場合：
 - スクロール先周辺の天気が表示されます。
- 走行中は操作の一部が制限されます。
- 情報の取得を中止したい場合は、[取得中止]をタッチしてください。
- 気象情報は、目的地または任意の地点の気象情報を表示する操作を行ったときのほか、目的地を設定して最初のルート探索を行うときなどに取得されます。地図の向きが3D表示時は、気象情報に応じて空の絵が変わります。
- 気象情報を割り込み表示するには、「ウェザー設定」(→ P.151)の「気象情報割り込み表示」が[ON]に設定されている必要があります（初期設定は[ON]に設定されています）。

車両のメーター内へのウェザーインフォメーション表示

サーバから取得した週間天気予報の今日と明日の気象情報を車両のメーター内マルチインフォメーションディスプレイに表示します。機能の詳細については、車両の取扱説明書をご覧ください。

<表示例>



※車両の装備やグレードが気象情報表示に対応している必要があります。



- 気象情報を表示するにはサーバから気象情報を取得する必要があります。
- 自動で取得するには、[インターナビシステム設定] — [情報取得設定]が「常時通信」に設定されている必要があります。(→ P.152)（初期設定は「常時通信」に設定されています）。
- 手動で取得するには、現在地の地図画面で [Honda Total Care] → [ウェザー] をタッチしてください。「ウェザー」をタッチするには、「ダイレクトメニューカスタマイズ」(→ P.151)で「ウェザー」を設定しておく必要があります。
- 仕様およびデザインは、車両やグレードによって異なります。また、改良のため予告なく変更することがあります。

災害情報

- 取得した気象情報に災害の情報が含まれているときは、地図上に災害警戒エリアを表示します。
- 縮尺スケールが 20 km 以下の場合のみ災害警戒エリア情報が表示されます。

防災情報の配信について

取得した交通情報に防災情報（津波情報・豪雨地点予測情報など）が含まれている場合、画面に情報が表示されます。

防災情報配信は、会員サイトから以下の手順で停止できます。

- ①会員サイトからログインする
(→ P.18)
- ②「防災情報配信」をクリックする
- ③配信を停止したい情報の「配信を停止する」をクリックする

気象情報読み上げ

- 取得した気象情報を自動で読み上げるには、「インターナビの設定をする」(→ P.150) の「情報センターからの音声割り込み」が [ON] に設定されている必要があります (初期設定は [ON] に設定されています)。
- 音声読み上げ中に他の音声 (ナビの音声案内など) が割り込んだ場合は、読み上げを停止し新規の割り込み音声を読み上げます。読み上げ停止した音声は手動で再開することができます。
(→ P.141)

簡易図形情報を表示

- 気象情報では以下の簡易図形が表示されます。
 - 豪雨発生予測区間の簡易図形
 - 地震発生情報の簡易図形
 - 路面凍結予測エリアの簡易図形
- 簡易図形情報を割り込み表示させるには、「インターナビの設定をする」(→ P.150) の「図形情報割り込み」が [ON] に設定されている必要があります (初期設定は [ON] に設定されています)。

駐車場セレクトで 駐車場を探す

あらかじめお好みの駐車場の条件を設定しておく
と、条件にあった駐車場を探せます。なお、条件
を設定しなくても、車両設定の情報にもとづき、
駐車できる駐車場のみが絞り込んで表示されます。

1 駐車場の条件設定をする

駐車場の条件設定については「駐車場セレクト
設定」(→ P.145)をご覧ください。

2 [Honda Total Care] にタッチする



3 [駐車場セレクト] にタッチする



「情報コンテンツを取得中です。」が表示され、
駐車場情報を取得します。

[中止]：情報の取得を中止します。

条件にあった駐車場情報がピンドロップで地
図上に表示されます。

4 [◀] / [▶] にタッチして、目 的の施設を選ぶ

[◀] / [▶] にタッチするたびに駐車場
情報が切り替わります。

駐車場が 1 件のときは、[◀] / [▶]
は表示されません。手順 5 に進んでください。



[リスト]：

リストから施設を選ぶことができます。リ
ストから選ぶと地点選択地図が表示され、
行き先に設定することができます。

5 [この地点を選択] にタッチする



6 [目的地にする] にタッチする



ルートの探索が始まります。



- ・ 駐車場セレクト情報を取得する地点は、
画面表示状態や設定の有無で異なります。
駐車場セレクトの操作をする前に、
目的地設定や地図表示を目的に応じて
変えてください。

- 目的地を設定しており、現在地の地
図が表示されている場合：

目的地周辺の駐車場セレクト情報
が表示されます。

- 目的地を設定しておらず、現在地の
地図が表示されている場合：

現在地周辺の駐車場セレクト情報
が表示されます。

- 地図がスクロールされている場合：
表示されている地図周辺の駐車場
セレクト情報が表示されます。

- ・ [詳細] をタッチすると、選んだ駐車場
の詳細情報が表示されます。
- ・ [登録] をタッチすると、選んだ駐車場
を地点登録することができます。
- ・ 走行中は操作の一部が制限されます。
- ・ 一部の駐車場で表示が実際の情報と異
なるものもあります。

読み上げ再開

サーバから受信した音声情報の読み上げを再開します。

1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [読み上げ再開] にタッチする



最後に受信した読み上げ情報を再度先頭から読み上げます。



- 音声読み上げ中に他の音声が割り込んだ場合は、読み上げを停止し新規の割り込み音声を読み上げます。

ドライブの記録

本機でドライブの記録を利用する設定にしておくと、ドライブごとの「走行距離」、「平均燃費」、「ガソリン消費量」、「出発地（前回車両のエンジンを停止した地点）」、「目的地（今回車両のエンジンを停止した地点）」をドライブノートとして記録し、パソコン・スマートフォンアプリで確認できます。

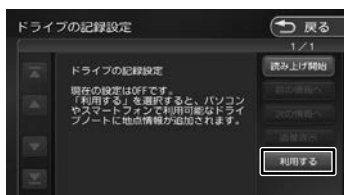
1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [ドライブの記録] にタッチする



3 [利用する] にタッチする



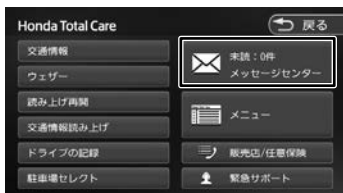
メッセージセンター を利用する

Honda が発信する愛車の点検・車検やメンテナンスに関する情報などが表示されます。これらの情報はパソコン、スマートフォン、車のナビゲーションで閲覧することができます。

1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [メッセージセンター] にタッチする



メッセージセンター画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



- 未読メッセージがある場合は、項目の左側に下記アイコンが表示されます。
 - 優先度の高い未読メッセージ：
 - 未読メッセージ：
- 新着メール受信時に [今すぐ確認] / [後で確認] の取得メッセージが表示された場合、[今すぐ確認] にタッチすると詳細を確認することができます。[後で確認] にタッチすると、地図画面の [Honda Total Care] ボタンが下記アイコンで表示されます。
 - 優先度の高い未読メッセージ / 未読メッセージ：

Honda Total Care の情報サービスを利用する

サーバに接続すると利用できるメニューが表示されます。この画面からは、Honda Total Care が提供する情報 (コンテンツ) を見たり、自車の情報を管理することができます。

1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [メニュー] にタッチする



メニュー画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



インターナビ 図形情報

サーバから取得した簡易図形（災害情報など）を再表示します。

- 1 メニュー画面を表示する
(→ P.142)
- 2 [インターナビ図形情報] にタッチする



最後に受信した簡易図形 (1 受信分、最大 4 枚) を表示します。



簡易図形(例)

カーカルテ

部品（パーツ）の交換時期や車検、保険の期限などを管理することができます。

1 メニュー画面を表示する (→ P.142)

2 [カーカルテ] にタッチする



カーカルテ画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



メンテナンス記録を見る場合

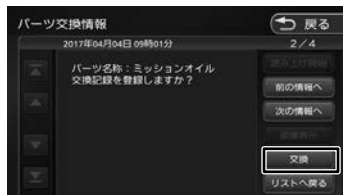
1 [メンテナンス記録] にタッチする



2 リストより項目を選び、タッチする



3 [交換] にタッチする



メンテナンス記録が表示されます。

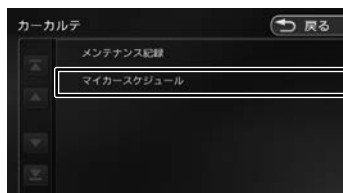


- パーツには、Honda 指定のパーツ（定期交換部品）とユーザーが追加登録（20件）できるパーツがあります。パーツ（定期交換部品）の追加登録は会員サイト（→ P.18）で行うことができます。
- 車両のメーターと本機の距離数に差が生じる場合があります。

マイカースケジュールの表示

会員サイト（→ P.18）でマイカースケジュールを設定しておく、車検や免許更新時期が近づいたときなどに画面のメッセージやメールで教えてくれます。

1 [マイカースケジュール] にタッチする



マイカースケジュール画面が表示されます。



駐車場セレクト設定

駐車場セレクトで駐車場を探すときの駐車場情報を絞り込む順位や条件を設定します。

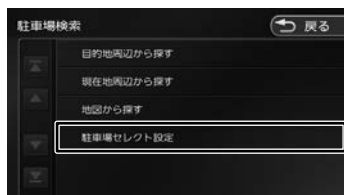
1 メニュー画面を表示する (→ P.142)

2 [駐車場セレクト]にタッチする



駐車場検索画面が表示されます。

3 [駐車場セレクト設定]にタッチする



4 設定する項目にタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

● 並び替え条件設定

項目	設定	説明
並び替え条件 1	なし*/料金/距離(駐車場までの距離)/規模/満空情報	1番目に優先する条件を設定します。
並び替え条件 2	なし*/料金/距離(駐車場までの距離)/規模/満空情報	2番目に優先する条件を設定します。
並び替え条件 3	なし*/料金/距離(駐車場までの距離)/規模/満空情報	3番目に優先する条件を設定します。

● 詳細条件設定

項目	設定	説明
駐車場料金 (1時間あたり)	気にしない*/ 200円/h以下/ 300円/h以下/ 400円/h以下/ 500円/h以下/ 600円/h以下/ 800円/h以下/ 1000円/h以下	駐車場料金の条件を設定します。
駐車場までの距離	気にしない*/100 m以内/200 m以内/400 m以内/800 m以内	駐車場までの距離の条件を設定します。
駐車場規模	気にしない*/30台以上/100台以上/500台以上	駐車台数の条件を設定します。
屋根	気にしない*/あり/なし	屋根の条件を設定します。
機械式	気にしない*/不可	機械式の駐車場を使用するかどうかを設定します。
営業時間	気にしない*/24時間営業	営業時間の条件を設定します。

*: お買い上げ時の設定です。



- ・ 駐車場検索画面で [目的地周辺から探す] [現在地周辺から探す] [地図から探す] にタッチし、条件を選択すると駐車場セレクト情報を取得することができます。
- ・ 設定項目や初期設定は予告なく変更される場合があります。

位置付き安否連絡

地震発生時にルート上に震度 5 弱以上のエリアがあった場合、ドライバーが自分の安否をナビゲーションから事前に登録した家族のアドレスに発信することができます。

- 1 メニュー画面を表示する
(→ P.142)
- 2 [位置付き安否連絡] にタッチする



- 3 [大丈夫]/[要支援] にタッチする

選んだメッセージと位置情報を登録しているアドレスにメールで送信します。



アドバイス

- 位置付き安否連絡サービスをご利用になるには、会員サイトでの登録が必要になります。
- 位置付き安否連絡についての詳しい内容は、Honda Total Care のホームページをご覧ください。 <https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

通行実績情報マップ

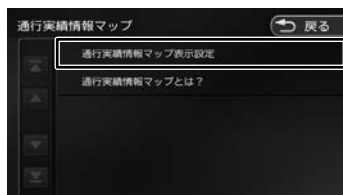
震度 6 弱以上の地震や、集中豪雨などの災害発生時、対象地域の付近をインターナビ装着車が実際に通行した道路の情報から得た「今、車で通ることができる道路」の情報を取得するための設定を行います。

- 1 メニュー画面を表示する
(→ P.142)
- 2 [通行実績情報マップ] にタッチする

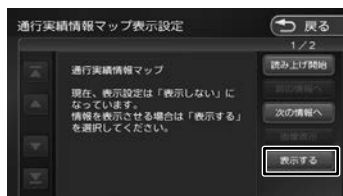


通行実績情報マップ画面が表示されます。

- 3 [通行実績情報マップ表示設定] にタッチする



- 4 [表示する] にタッチする



地図画面に表示した地域に通行実績情報があれば、地図上に通行可能な道路は緑色の破線、通行止めは赤色の破線で表示されます。



アドバイス

- 通行実績情報マップ画面で「通行実績情報マップとは？」にタッチすると、通行実績情報マップの説明が表示されます。

安全運転コーチング

サーバの膨大なフローティングカーデータの分析から検出された「急減速が多発している信号機のない交差点」を運転時、それらの交差点が近づくと、車載のナビゲーションおよびスマートフォンアプリ「internavi POCKET」で事前に通知し、ドライバーの注意を喚起します。

※目的地を設定すると、地図上にある「急減速多発地点」が「！」マークで表示されます。

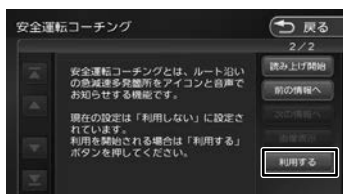
1 メニュー画面を表示する

(→ P.142)

2 [安全運転コーチング]にタッチする



3 [利用する]にタッチする



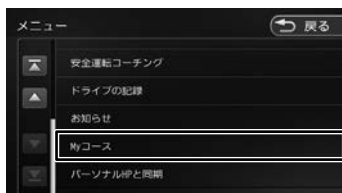
My コース

会員サイトやスマートフォンアプリで登録した My コースをナビに配信し、コースの設定をすることができます。

1 メニュー画面を表示する

(→ P.142)

2 [My コース]にタッチする



3 設定したいコースにタッチする



4 [決定]にタッチする



ルート案内が始まります。



- リストの項目にタッチすると、各地点の詳細情報が表示されます。
- My コースのルートは本機でルート探索しなおすため、会員サイトで探索したルートと本機で案内するルートが異なる場合があります。

登録地点を会員サイトと同期

本機と会員サイトを同期することにより、登録地点情報（My スポット情報）を最新の内容に更新することができます。

1 メニュー画面を表示する (→ P.142)

2 [パーソナル HP と同期] にタッチする



メッセージが表示されます。

「はい」にタッチすると登録地点情報が会員サイトと同期されます。

※会員サイトを利用するには 18 ページをご覧ください。

■ My スポット情報について

My スポットとは、会員サイトやスマートフォンアプリで登録した地点情報です。上記のように情報を同期したときや【MENU】→[登録地点]→[パーソナル HP と同期] をタッチしたときに、ナビの登録地点情報として利用することができます。



・「会員サイト」とは、Honda Total Care が提供するパソコン、携帯向けサービスです。

・情報を同期すると、会員サイトにお客様がパソコンなどで登録した情報と、ナビゲーションシステム本体で登録した情報を、お互いに日付の新しい情報に更新することができます。

・現在時刻が GPS から受信されていない状態では、正しく同期できない場合があります。

・登録地点（未分類 / カメラ登録地点 / 自宅 / 特別メモリ地点 1 ～ 5 / グループ 1 ～ 50）を登録できる件数は 300 件です。

・自宅、カメラ登録地点、特別メモリ地点 1 ～ 5 は同期対象にはなりません。

・スポット名称（よみ）、メールアドレス、施設ホームページの URL、カテゴリは会員サイトの My スポット情報として設定することができますが、同期対象にはなりません。

目的地クリップ

会員サイトやスマートフォンアプリであらかじめ目的地を登録しておくことで、次回ナビ起動時に自動的に目的地をサーバーから取得、設定できる機能です。



ルート情報(例)

ナビがサーバから情報を取得するとメッセージが表示されます。上記の場合、[目的地]にタッチするとルートの探索がはじまります。

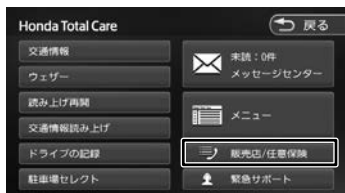
販売店 / 任意保険を表示する

Honda 販売店の担当者や保険会社の電話番号などを表示します。

1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [販売店 / 任意保険] にタッチする




販売店 / 任意保険画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



Myディーラー


Myディーラー情報画面が表示されます。

本機に携帯電話が接続されていて、電話番号、担当者電話番号が登録されている場合は、 をタッチすると、登録されているディーラーへ電話をかけることができます。



任意保険

任意保険画面が表示されます。

本機に携帯電話が接続されていて、電話番号、担当者電話番号が登録されている場合は、 をタッチすると登録されている任意保険へ電話をかけることができます。



インターネットナビの設定をする

Honda Total Care の情報やインターネットナビのシステムについて設定を行います。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする



2 [インターネットナビ]にタッチする



インターネットナビ 設定画面が表示されます。

3 設定したい項目にタッチする



● インターナビ設定一覧

項目	設定	説明
フローティングカー情報提供	ON*/OFF	走行データ(フローティングカー情報)をサーバに情報提供するかどうかを設定します。また、「フローティングカー情報」を[ON]に設定した場合は、他のユーザーが収集した交通情報(インターネットナビフローティングカー情報)を取得できますが、[OFF]に設定した場合は、他のユーザーが収集した交通情報を取得することができません。
ルート案内時連動取得	全ての情報* / 交通情報のみ / 取得しない	ルート案内開始時に取得する情報を設定します。
図形情報割り込み	ON*/OFF	簡易図形が表示される情報のときに簡易図形を割り込み表示させるかどうかを設定します。
情報センターからの音声割り込み	ON*/OFF	サーバから配信される情報を自動で読み上げるかどうかを設定します。
インターネットナビ音声の音量	1 ~ 10* ~ 20	インターネットナビ音声の音量を設定します。
ウェザー設定	—	ウェザー情報の表示を設定します。 (→ P.151)
ダイレクトメニューカスタマイズ	—	ダイレクトメニューの項目を設定します。 (→ P.151)
インターネットナビ設定初期化	—	インターネットナビ設定を初期化します。 (→ P.152)
インターネットナビシステム設定	—	サーバに接続するためのシステムを設定します。 (→ P.152)

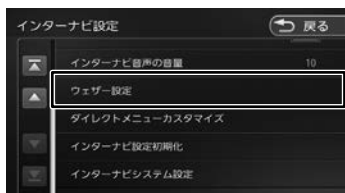
*：お買い上げ時の設定です。

ウェザー設定

ウェザー情報の取得について気象警戒エリア表示、気象予報アイコンの表示などの設定を行います。

1 インターナビ 設定画面を表示する (→ P.150)

2 [ウェザー設定]にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



● ウェザー設定項目一覧

項目	設定	説明
気象警戒エリアの表示	ON*/OFF	ウェザー情報で提供する気象警戒エリアを地図画面に表示するかどうかを設定します。
気象予報アイコンの表示	ON*/OFF	ウェザー情報で提供する気象予報アイコンを地図画面に表示するかどうかを設定します。
気象情報割り込み表示	ON*/OFF	天気情報を取得したとき、割り込ませてもいいかどうかを設定します。

*：お買い上げ時の設定です。



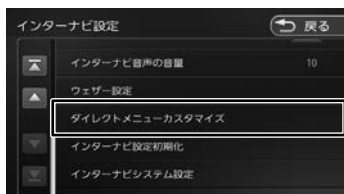
- 防災情報割り込み表示（地震、津波、豪雨地点予測、路面凍結予測）の設定は、会員サイトの防災情報配信から設定してください。

ダイレクトメニューカスタマイズ

Honda Total Care 画面に表示されるダイレクトメニューの項目を変更することができます。

1 インターナビ設定画面を表示する (→ P.150)

2 [ダイレクトメニューカスタマイズ]にタッチする



3 変更したい項目にタッチする



4 登録したいメニューにタッチする



- 同じダイレクトメニューを重複登録することはできません。
- Honda Total Care のサービス内容の更新により、登録できるダイレクトメニューが変更される場合があります。
- 手順4で表示されるダイレクトメニューの項目数が6以下の場合は、変更してもダイレクトメニューの項目順が入れ替わるのみとなります。

インターネットナビシステム設定

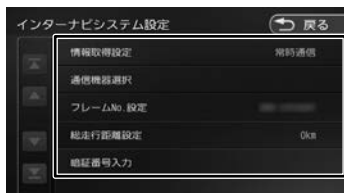
サーバに接続するための設定をすることができます。

1 インターナビ設定画面を表示する (→ P.150)

2 [インターネットナビシステム設定]にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



● インターナビシステム設定項目一覧

項目	設定	説明
情報取得設定	常時通信 */ 取得しない	サーバから情報を取得する際、周期的に接続するかどうかを設定します。
通信機器選択	—	使用する通信機器を選択します。初期設定は「リンクアップフリー」のみとなります。リンクアップフリーについては 131 ページをご覧ください。
フレーム No. 設定	—	会員 ID (フレーム No.) を設定します。 (→ P.132)
総走行距離設定	—	総走行距離を設定します。
暗証番号入力	—	パスワード (暗証番号) を入力します。[暗証番号入力] は初回登録時のみしか選べません。(会員 ID の変更または設定が初期化された場合は除く) (→ P.132)

*: お買い上げ時の設定です。

インターネットナビの設定を初期化する

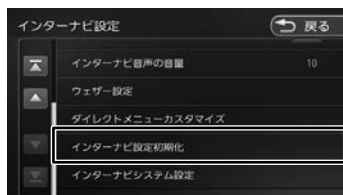
インターネットナビ設定をお買い上げ時の状態に戻します。

「インターネットナビ設定」－「インターネットナビシステム設定」の「フレーム No. 設定」と「総走行距離設定」(左記) は消去されません。

これらの設定も消去したい場合は、本機のシステム設定の初期化 (→ P.115) を行ってください。

1 インターナビ 設定画面を表示する (→ P.150)

2 [インターネットナビ設定初期化]にタッチして、[はい]にタッチする



初期化が終了すると自動で再起動します。

インターナビルート を利用する

インターナビルートを使えば、さまざまなルートの中から選んで探索できます。

インターナビルートの提供サービス変更に伴い、ルートの種類は変更される場合があります。

1 【MENU】を押して【設定／情報】にタッチする



2 [ナビ]にタッチする



3 「探索」の「インターナビルート探索条件」にタッチする



「インターナビルート探索条件」の上にある「優先する探索条件」が「インターナビルート」に設定されている必要があります。設定されていない場合は52ページの「ルートの探索条件を変更する」を参照して「インターナビルート」に設定してください。

4 設定したい条件にタッチする



■ スマートルート（時間と料金のバランスがよい）

スマートルートでは、「最速」をベースに「時間」「料金」「ETC割引」などをバランスよく考慮した「最も賢いルート」をご案内します。お財布にやさしく、渋滞にもつかまりにくいので、目的地までストレスなく移動することができます。お買い上げ時はスマートルートに設定されています。

■ 最速ルート（最も早く目的地に到着できる）

ルート対象となるすべての道路の交通情報を用いて、高性能なサーバでルート計算します。無料の一般道と高速道路を優先的に利用して、最速で目的地に到着できるルートを案内します。



- ・「最速ルート」では交通状況により、高速道路の乗り降りを繰り返す場合があります。

■ 最速無料優先ルート（無料道路で最も早く目的地に到着できる）

一般道路と無料の高速道路を利用して、最も短時間で目的地に到着できるルートを案内します。

■ らくらく運転ルート（道幅が広く、右左折が少ない運転初心者でも走りやすいルート）

目的地まで早く着くルートであっても、道幅が狭い・右左折回数が多い・高速道路のジャンクション通過や車線変更を必要とするようなルートは、運転初心者の方や運転が苦手な方にとっては、ストレスを感じる場合があります。「らくらく運転ルート」は、そのような道なるべく避け、運転初心者の方や運転が苦手な方がストレスをあまり感じることなくドライブできるルートを案内します。

■ 省燃費ルート（燃費消費が最も少なく、CO2排出量も削減する）

会員の走行情報から、燃費消費量を計算し*、距離や時間ではなく、燃費消費量の最も少ないルートをご案内します。CO2排出量を抑えた、環境にやさしいルートです。



- ・過去走行データの平均で算出しています。過去走行データがない場合は、推定車速で算出しています。

■ ETC割引ルート（ETC割引を最大限に活用できる）

通勤割引や早朝割引など、複雑なETC割引をあなたに代わってサーバが計算します。高速料金を節約できるお得なルートを案内します。



- ・2度乗りで安くなる場合、ICの降り口の音声案内のみとなります。
- ・2度乗りする際は、実際の交通規制に従ってください。

緊急サポートを利用する

緊急サポートは Honda が提供するサービスです。コールセンターへの連絡には通話料がかかります。Honda 販売店で緊急サポートの申し込みと、本機のセットアップを完了しておく必要があります。

緊急サポート画面を表示する

緊急サポート画面を表示して、緊急サポートセンターに電話をかけます。

■ 地図画面から表示する

1 [Honda Total Care] にタッチする



2 [緊急サポート] にタッチする



■ 電話メニュー画面から表示する

1 【MENU】を押して[電話]にタッチする

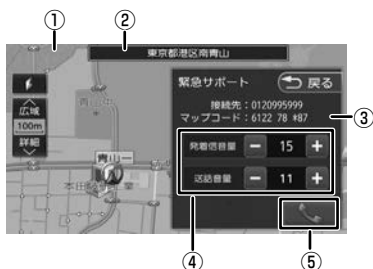


2 [緊急サポート] にタッチする



緊急サポートの連絡先やマップコードが表示されます。あらかじめ緊急サポートの電話番号を控えておくことをおすすめします。

緊急サポート画面の見かたと操作



- ① 現在地の地図
地図の向き、縮尺を変えることができます。
- ② 現在地の地点情報
- ③ 現在地のマップコード
- ④ 受話音量 (0 ~ 40)
/ 送話音量 (1 ~ 21)
/ 発着信音量 (0 ~ 40) 調整
(Bluetooth 接続時のみ)
[-] または [+] にタッチして調整します。
- ⑤ 電話をかける / 切る
(Bluetooth 接続時のみ)

電話をかける

■ Bluetooth に接続しているときは

1 にタッチする

オペレータが対応しますので、表示されている現在地のマップコードを伝えてから用件をお伝えください。

現在地のマップコード



2 [はい] にタッチする

■ Bluetooth に接続していないときは

緊急サポート画面に表示される電話番号にお手持ちの携帯電話で電話をかけてください。



- 緊急サポートのコールセンターに連絡できるのは、お使いの携帯電話通話可能区域内です。
- 緊急サポート画面から地図画面を表示させた場合、情報バーの住所は表示している地点の住所が表示されます。
- 緊急サポートセンターの電話番号と現在地のマップコードを表示中は以下の機能などの操作が可能です。
 - 地図向きを変える
 - 地図の拡大 / 縮小
 - 地図スクロール
 - AV の音量調整
 - AV のオン / オフ
- 走行中は緊急サポートのマップコードは、表示されません。車を安全な場所に停車してから操作を行ってください。
- 緊急サポート画面表示中に走行を開始し、交差点拡大図の表示条件となった場合は、画面右側に交差点拡大図が表示されます。表示条件から抜けた場合は、自動で元の画面に戻ります。

地図データ更新サービス

地図データ更新サービスについて

無償更新の場合

本ナビゲーションをご購入の上、Honda Total Care 会員登録をさせていただいた場合、本ナビゲーション内の地図データを無償で 3 回「2022 年度版」「2023 年度版」「2024 年度版」に更新するサービスを提供いたします。

- 無償地図更新サービスは Honda 販売店（Honda Cars 店、U-Select 店）を通じて提供いたします。
- 無償地図更新サービスは、2022 年、2023 年、2024 年の各年 1 回ずつ 3 回提供いたします。
- 無償地図更新サービスは、各年秋頃の提供を予定しております。なお、提供時期につきましては、Honda Total Care 会員サイトでご確認ください。

※地図更新データの提供時期は予告無く変更となる場合があります

お願い

- 無償地図更新サービスは提供時期を過ぎるとサービスを受けられません
 - 無償地図更新サービス受けなかった年があっても、サービスの権利を翌年以降に持ち越すことはできません。
 - 地図更新サービスを受けるには、
 - Honda Total Care の会員登録が有効であること
 - 更新の権利を確認するため、通信接続ができることが前提となります。
- ただし、ナビゲーションシステムからの通信接続ができない場合は、会員サイトまたは My ディーラーに登録されている Honda 販売店での更新用のパスワードを発行することが可能です。

有償更新の場合

有償の地図更新サービスをホンダアクセスから販売予定です。販売時期は、2025 年秋頃、2026 年秋頃を予定しています。

※地図更新のデータ提供時期は予告無く変更となる場合があります。

地図更新について

- 地図の更新時間は約 30 分です。
- 地図データの提供時期は、予告なく変更となる場合があります。

お願い

地図更新サービスに関するご注意

本サービスをご利用いただくには、Honda Total Care へ会員登録していただくことが原則となります。未登録の方や、中古車で本製品を装着した車両を購入された方は必ず Honda 販売店にて会員登録の手続きを行ってください。

本機をホンダアクセスの指定する車種以外に取り付けた場合は、地図更新サービスをお受けいただけなくなりますので、ご注意ください。